

令和7年度事業評価書 目次

[にぎわいスポーツ文化局]

会計	款	項	目	評価書 番号	事業名
一般	4	1	1	1	総務費
一般	4	1	1	2	調査分析事業
一般	4	1	1	3	開港記念式典開催事業
一般	4	1	1	99	職員人件費
一般	4	1	2	1	創造界隈形成事業
一般	4	1	2	2	アーツコミッショナリ事業
一般	4	1	2	3	横浜トリエンナーレ事業
一般	4	1	2	4	映像文化都市づくり推進事業
一般	4	1	2	5	創造都市推進事業
一般	4	1	2	6	日中韓都市間文化交流事業
一般	4	1	2	7	子どもの文化体験推進事業
一般	4	1	2	8	芸術文化教育プログラム推進事業
一般	4	1	2	9	地域文化サポート事業
一般	4	1	2	10	クラシック・ヨコハマ推進事業
一般	4	1	2	11	芸術文化支援事業
一般	4	1	2	12	文化施設運営事業
一般	4	1	2	13	横浜美術館大規模改修事業
一般	4	1	2	14	横浜能楽堂大規模改修事業
一般	4	1	2	15	文化施設整備事業

令和7年度事業評価書 目次

[にぎわいスポーツ文化局]

会計	款	項	目	評価書番号	事業名
一般	4	1	2	16	横浜文化賞事業
一般	4	1	2	17	美術資料収集事業（文化基金）
一般	4	1	2	18	地域創造助成事業費
一般	4	1	2	19	指定管理者制度運営費
一般	4	1	2	20	文化振興企画調査費
一般	4	1	2	21	フェスティバルによるにぎわい創出事業
一般	4	1	2	22	創造的イルミネーション事業
一般	4	1	3	1	スポーツ関係団体支援事業
一般	4	1	3	2	子ども・子育て世代のスポーツ活動支援事業
一般	4	1	3	3	スポーツ推進審議会費
一般	4	1	3	4	学校施設への夜間照明設置事業
一般	4	1	3	5	市民参加型スポーツ推進事業
一般	4	1	3	6	横浜マラソン開催事業
一般	4	1	3	7	インクルーシブスポーツ推進事業
一般	4	1	3	8	スポーツ国際交流事業
一般	4	1	3	9	大規模スポーツイベント等開催支援事業
一般	4	1	3	10	トップスポーツチーム連携事業
一般	4	1	3	11	スポーツボランティア育成事業
一般	4	1	3	12	屋外プール再整備事業

令和 7 年度事業評価書 目次

[にぎわいスポーツ文化局]

会計	款	項	目	評価書 番号	事業名
一般	4	1	3	13	横浜BUNTAI及び横浜武道館管理運営事業
一般	4	1	3	14	横浜国際プール利活用検討事業
一般	4	1	3	15	スポーツ施設管理運営事業
一般	4	1	3	16	横浜プールセンターPCB処理事業
一般	4	1	3	17	市民利用施設予約システム事業
一般	4	1	4	1	戦略的誘客プロモーション事業
一般	4	1	4	2	受入環境整備事業
一般	4	1	4	3	三溪園施設整備等支援事業
一般	4	1	4	4	戦略的にぎわい創出事業
一般	4	1	4	5	DMO推進事業
一般	4	1	4	6	観光施設維持管理事業
一般	4	1	4	7	ヨコハマ・グッズ「横濱001」育成支援事業
一般	4	1	4	8	観光振興事業
一般	4	1	4	9	MICE誘致・開催支援事業
一般	4	1	4	10	減債基金積立金
一般	4	1	4	11	20街区MICE施設整備運営事業

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名		総務費											
所管区局・課		にぎわいスポーツ文化局総務課		歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	01	目
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号					1			
政策・施策	政策番号	99	施策番号	99	評価書番号					1			

事業概要

にぎわいスポーツ文化局の事業執行を円滑に推進するため、市会等各種団体・機関との連絡調整及び事務管理並びに人材育成にかかる各種研修等を実施する

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	12,836	13,608	772	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等
職員自らが能力開発に積極的に取り組むよう啓発し、さらに局全体として人材育成の取組の定着を図る。

細事業の分析								
1 事 業 計 画	細事業名称	嘱託員人件費						
	細事業概要	嘱託員人件費						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	8,656	9,901	1,245			
細事業事業量	増減説明	実績による増						
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
客観的指標に基づく分析	想定							
	実績							
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
	分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	(1) 実施主体		・求めるべきではない
	分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	

2	事業計画	細事業名称	一般事務費						
		細事業概要	にぎわいスポーツ文化局の事務執行に係る事務経費						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	4,180	3,707	▲ 473				
増減説明		効率的な事務経費の執行による減							
細事業事業量							単位		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定									
実績									
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

3	事業計画	細事業名称	人材育成費						
		細事業概要	各種研修等の人材育成						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	0	0	0				
増減説明									
細事業事業量		研修件数					単位	件	
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		19	15	15	15	15	15	15	
実績		14	14	14	14				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書										
令和6年度事業名		調査分析事業								
所管区局・課		にぎわいスポーツ文化局総務課		歳出予算科目	一般会計			04	款	01
政策・施策		政策番号	30	施策番号	99		評価書番号	2		

事業概要										
にぎわい創出、観光・M I C E、スポーツ、文化施策のPDCAサイクルを回すために必要な情報収集や調査分析を行う。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	2,013	1,936	▲ 77	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等										
・「データの収集・環境分析」は各課からの意見・要望を取り入れた調査を実施し、各課の施策立案時等の参考となる調査データが得られた。 引き続き、各課のニーズを取り入れた調査を継続していくこととする。										
・「アニュアルレポートの作成」は事務効率化・経費削減の観点からR5年度に作成を終了している。										

細事業の分析														
事業 計画	細事業名称	データの収集・環境分析												
	細事業概要	市内の観光・スポーツ・文化に係る施設及びイベントの認知率等や、文化芸術創造都市施策の浸透度など、国内における横浜への意識や生活行動の実態を調査し、にぎわいスポーツ文化局の施策を立案・実施するための現状把握や効果検証の基礎資料とする。												
事業 実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)									
		決算	2,013	1,936	▲ 77									
客観的指標に基づく分析	増減説明	調査内容の見直しによる減												
	細事業事業量	調査件数					単位		件					
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度						
	想定	一	4	4	2	2	2	2						
	実績	4	4	3	2									
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性				
		分析結果	・測ることはなじまない		・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法						

令和7年度 事業評価書										
令和6年度事業名	開港記念式典開催事業									
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局総務課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	01 目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	99	評価書番号	3				

事業概要										
開港記念日（6月2日）に市民と市政関係者がともに、横浜港の歴史と先人の業績に敬意を表し、開港を祝う式典を開催する。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	6,687	6,623	▲ 64	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等										
横浜が開港を契機に経済的及び文化的活動の拠点となる大都市へと発展した歴史についての理解を深め、将来にわたる横浜の発展を期する日として、開港記念日を設けることについて、令和7年3月に横浜開港記念日条例が制定された。引き続き市民ニーズを捉えながら、開港記念日の趣旨にふさわしい取組を行っていく。										

細事業の分析										
事業 計画	細事業名称	開港記念式典開催事業								
	細事業概要	開港記念日（6月2日）に市民と市政関係者がともに、横浜港の歴史と先人の業績に敬意を表し、開港を祝う式典を開催する。								
事業 実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	6,687	6,623	▲ 64					
客観的指標に 基づく分析	増減説明	コンサート企画運営業務委託料の減								
		細事業事業量	式典満足度				単位	%		
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
	想定	87	87	87	87	87	87	87		
	実績	86.9	88.4	89.3	95.5					
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1) 実施主体	(2) 実施手法
						(1) 実施主体	(2) 実施手法			
	分析 結果	・維持	・条例	・他都市より上乗せ・横出しあり	・目標を上回った	・委託等の拡大が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・求めるべきではない		

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名		職員人件費											
所管区局・課		にぎわいスポーツ文化局総務課		歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	01	目
政策・施策		政策番号	99	施策番号	99			評価書番号			99		

事業概要										
にぎわいスポーツ文化局職員人件費										
・常勤一般職員 141人										
・暫定再任用職員 常勤職員 1人										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	1,378,572	1,227,750	▲ 150,822	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等										
引き続き適切に予算編成を行うとともに、職員の給料、諸手当、共済費等の支出及び管理を適切に行い、適正な人件費の執行に努めます。										

細事業の分析										
事業 計 画	細事業名称	職員人件費								
	細事業概要	にぎわいスポーツ文化局職員人件費								
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
	決算	1,378,572	1,227,750	▲ 150,822						
増減説明	細事業事業量	-								
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定										
客観的指標に基づく分析	実績									
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		(1) 実施主体	(2) 実施手法
		・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・なじまない		

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名		創造界隈形成事業										
所管区局・課		にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	03			評価書番号			1		

事業概要											
歴史的建造物や公共空間（道路・公園・水辺）等を活用し、創造性を生かしたまちづくりを進めます。都心臨海部の公設民営拠点ではこれらの活動を先駆的に実施します。あわせて、幅広い領域のクリエイティブな活動を市民の暮らしに身近なところで展開し、賑わいの創出や地域コミュニティの活性化を図ります。											

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	282,731	279,913	▲ 2,818	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
引き続き、効率的な事業スキームや運営体制の見直しに取り組みます。					

細事業の分析															
事業 計 画	細事業名称	創造界隈拠点運営													
	細事業概要	公共空間等、都心臨海部の地域資源を有効活用した公設民営の創造界隈拠点の運営・管理を行います。旧関東財務局等の歴史的建造物を市民に親しまれる創造性を生かした事業に活用します。市内全域で創造都市のノウハウを活用した活動を支援します。													
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)										
		決算	254,322	256,391	2,069										
細事業事業量	増減説明		郊外部における地域コミュニティの活性化の取組実施による増等												
	細事業事業量	補助金等交付				単位	件								
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度							
	想定	5	6	6	6	6	7	7							
	実績	5	5	6	6										
指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の公平性				
分析結果	・維持		・規則・方針		・該当なし		・目標を概ね達成		・委託等の拡大不可		・民間のノウハウや人材等の活用が可能				
	分析結果										・負担は適切である				

2	事業計画	細事業名称	旧第一銀行 計画修繕						
		細事業概要	修繕計画に基づき、建築、空調設備、給排水設備、防災設備、電気設備等の修繕を実施します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	28,409	23,522	▲ 4,887				
増減説明		修繕計画に基づく減							
細事業事業量		計画修繕費				単位	千円		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		31,060	28,831	28,334	23,554	12,492	15,597	20,641	
実績		26,500	2,757	28,409	23,522				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	アーツコミッショナリ事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	03		評価書番号			2		

事業概要									
文化芸術と企業や学校、地域、市民等をつなぐプラットフォームの形成を通じ、文化芸術の持つ創造性をいかしたまちづくりによる賑わいづくりと国内外における文化芸術創造都市としてのプレゼンスの向上を進めます。また、これまでのノウハウを活用し、プラットフォームの活動を郊外部で展開していきます。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	34,860	37,691	2,831	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等									
アーツコミッショナリ事業は、アーティスト・クリエーター、NPO、市民、企業、学校などの多様な創造の担い手をつなぐインフラの役割を担っており、継続した事業実施が必要である。今後は、アーティスト・クリエーター等や企業からのニーズの高い交流機会の創出によるネットワーク形成に注力していくほか、成果指標や目標設定について検証し、効果的な事業執行となるよう検討を進める。また、企業版ふるさと納税の活用や国・地方自治体からの事業受託など、財源確保に向けた取組実施に、引き続き努める。									

細事業の分析										
1 事業計画	細事業名称	アーツコミッショナリ事業								
	細事業概要	アーツコミッショナリ・ヨコハマによる中間支援を通じ、専門人材による文化芸術活動の支援だけでなく、多様な主体や社会活動の分野をつなぐプラットフォームの形成を進めます。あわせて、芸術不動産として遊休不動産の創造的活用を民間と連携して推進します。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	34,860	37,691	2,831					
客観的指標に基づく分析	増減説明		事業内容拡充に伴う国費活用による増							
	細事業事業量	ワンストップ相談窓口相談件数					単位	件		
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
	想定	120	120	120	120	120	120	120		
	実績	117	120	109	111					
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
		・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を下回った		(1) 実施主体	(2) 実施手法		
							・委託等不可	・事務改善が可能		・負担割合の工夫が可能

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	横浜トリエンナーレ事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	02	評価書番号				3		

事業概要									
我が国を代表する現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ」の開催									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	409,803	51,797	▲ 358,006	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
多角的な視点から第8回展の検証を実施し、今後のより効果的な事業のあり方や効率的な執行体制について検討します。					

細事業の分析													
事業計画	細事業名称	組織委員会負担金及び事務費											
	細事業概要	横浜トリエンナーレ実施に係る基本協定に基づく負担金の拠出及び事務費											
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)								
		決算	409,803	51,797	▲ 358,006								
増減説明													
細事業事業量													
横浜トリエンナーレの開催													
年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度						
想定	横浜トリエンナーレ第8回 展開催準備	横浜トリエンナーレ第8回 展開催準備	横浜トリエンナーレ第8回 展開催	横浜トリエンナーレ今後の 在り方検討	横浜トリエンナーレ第9回 展開催準備	横浜トリエンナーレ第9回 展開催準備	横浜トリエンナーレ第9回 展開催						
実績	開催準備	開催準備	開催	検討									
客観的指標に基づく分析													
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の 公平性				
	分析 結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大が可能	・契約方法の工夫が可能	・負担は適切である					

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	映像文化都市づくり推進事業											
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課		歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	03			評価書番号			4		

事業概要

本市が誘致した東京藝術大学大学院映像研究科が校舎として使用する映像文化施設（旧富士銀行横浜支店／万国橋会議センター／元町・中華街）の維持管理・修繕及び施設等を活用した地域貢献事業を実施し、映像文化の地域の浸透を図るとともに、創造的な活動を担う人材育成を行います。

事業決算額				
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)
	決算	20,403	22,279	1,876

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等
国内唯一の国立総合芸術大学である東京藝術大学（大学院映像研究科）がその専門知識・技術を生かして幅広い世代を対象とした地域貢献事業を継続的に行うこと、映像文化の地域への浸透が図られる。今後も、若年層に対するコンテンツを継続的に実施することで、映像文化への関心を高め、創造的活動を担う次世代の人材育成に努める。

細事業の分析								
事業計画	細事業名称	映像文化都市づくり推進事業						
	細事業概要	本市が誘致した東京藝術大学大学院映像研究科が校舎として使用する映像文化施設（旧富士銀行横浜支店／万国橋会議センター／元町・中華街）の維持管理・修繕を行います。また、施設等を活用した地域貢献事業を実施します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	20,403	22,279	1,876			
細事業事業量	施設修繕費の増							
		地域貢献事業実施事業数				単位	事業	
年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定	19	20	15	15	15	15	15	
実績	21	15	14	13				
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
						(1)実施主体	(2)実施手法	
	分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	創造都市推進事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	03		評価書番号			5		

事業概要										
<ul style="list-style-type: none"> 日本最大規模のジャズフェスティバルである「横濱JAZZ PROMENADE」の開催を支援し、まちの賑わいや来街者の回遊性を創造します。 国内唯一の舞台芸術プラットフォームである「横浜国際舞台芸術ミーティング（YPAM）」を開催することで、国内外への横濱発の舞台芸術の発信や誘客等につなげます。 国際アートフェアTokyo Gendaiの開催に合わせ、本市事業と連携してコンテンツを造成することで文化芸術創造都市としての本市のプレゼンス向上、にぎわい創出につなげます。 創造都市ネットワーク日本（CCNJ）に幹事団体として参加することで、本市の創造都市の取組を広く周知します。 創造都市推進課の円滑な事務運営を図ります。 										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	17,630	83,496	65,866	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等										
<p>横濱JAZZ PROMENADEは、来街者の回遊性を高めることに寄与しており、今後も継続的に開催を支援することで、まちの賑わい創出につなげていきます。引き続き実行委員会と連携し、新たな会場でのステージ展開など、事業の拡大に努めるとともに、国内外に向けて横浜の魅力を発信していきます。</p> <p>横浜国際舞台芸術ミーティング（YPAM）推進事業は、横浜発の舞台芸術の発信、人材の集積・育成、まちの賑わいづくりなどに貢献し、「文化芸術創造都市・横浜」としてのプレゼンスを高め、都心臨海部の活性化を図ります。また、安定的な事業運営のため、国費や民間資金の確保に努めるとともに、実行委員会との連携を強化し、多様な街の資源を活用して市民により身近な事業として展開することで、来場者の増加を目指します。</p> <p>創造都市ネットワーク日本（CCNJ）については、引き続き幹事団体の一つとして、幹事会やセミナー等を通じてCCNJ全体の運営に携わり、国内外の創造都市間の連携・交流を促進します。あわせて、他自治体との交流を通じて、本市の創造都市としての取組が広く周知されるよう努めます。</p>										

細事業の分析										
事業 計画	細事業名称	横浜国際舞台芸術ミーティング（YPAM）推進事業								
	細事業概要	国内唯一かつアジアで最も影響力のある舞台芸術プラットフォームとして国際的に認知されている「横浜国際舞台芸術ミーティング」（YPAM）を開催します。								
事業 実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	10,000	71,306	61,306					
細事業事業量	国費認証額の増による増									
	年度	YPAM総来場者数				単位	人			
想定	20,000	30,000	13,000	20,000	20,000	20,000	20,000			
	10,048	10,952	18,687	34,059						
客観的指標に に基づく分析	分析 結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の 公平性
		・増える	・なし	・該当なし	・目標を上 回った		(1)実施主体	(2)実施手法		
							・委託等不 可	・財源確保 が可能	・負担は適 切である	

2	事業計画	細事業名称	横濱JAZZ PROMENADE						
	事業実績	細事業概要	日本最大規模のジャズフェスティバル「横濱JAZZ PROMENADE」の開催を支援します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	1,000	1,000	0				
増減説明									
細事業事業量		ステージ数				単位	ステージ		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		350	200	200	220	220	220	220	
実績		9	232	221	228				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
						・補助事業が規定の終期を迎えている	・該当なし	・負担は適切である	

3	事業計画	細事業名称	創造都市推進事業費						
	事業実績	細事業概要	創造都市推進課事務費の執行及び幹事自治体としての創造都市ネットワーク日本 (CCNJ)への参加						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	6,630	840	▲ 5,790				
増減説明		プロモーション経費の減							
細事業事業量						単位			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定									
実績									
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
						・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない	

4 事業 計 画	細事業名称	国際アートフェア連携事業							
	細事業概要	・国際アートフェアTokyo Gendaiの開催に合わせ、本市事業と連携してコンテンツを造成することで文化芸術創造都市としての本市のプレゼンス向上、にぎわい創出につなげます。							
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	0	10,351	10,351				
増減説明		新規事業実施に伴う皆増							
細事業事業量		来場者数				単位	人		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		-	-	18,000	18,500	19,000	19,500	20,000	
実績		-	-	20,907	18,187				
客観的指標に 基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の 公平性	
		分析 結果	・増える	・なし	・該当なし	・目標を概 ね達成	(1)実施主体 (2)実施手法		
						・委託等不可	・該当なし	・負担は適 切である	

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	日中韓都市間文化交流事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	02		評価書番号			6		

事業概要									
「東アジア文化都市」初代開催都市である横浜市、中国泉州市及び韓国光州広域市は、平成26年11月に締結した「東アジア文化都市 友好協力都市協定」に基づき、アーティストや芸術団等の相互派遣を通じて都市間文化交流を継続し、日中韓3か国の相互理解と連帯感形成を促進するとともに、横浜のプレゼンス向上を図ります。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	8,785	6,981	▲ 1,804	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
中韓の優れた文化に市民が触れる機会をつくり、またアーティストや芸術団の国外への発信の機会を提供している意味で、市民ニーズが今後も維持されることが見込まれるため、今後も事業を継続します。					

細事業の分析									
事業計画	細事業名称	泉州市・光州広域市等交流事業							
	細事業概要	創造界隈拠点等のアーティスト・芸術団の相互派遣を通じて、中国泉州市と韓国光州広域市との交流を行います。歴代東アジア文化都市とのネットワーク強化に向けた交流を実施します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	7,140	6,981	▲ 159				
細事業事業量	増減説明	泉州市派遣事業の非実施による減及び人件費高騰による委託費の増							
		交流事業数				単位	件		
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
	想定	3	3	4	5	5	5	5	
	実績	4	4	3	2				
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
	分析結果	・維持	・規則・方針			(1)実施主体	(2)実施手法		
				・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大が可能	・事務改善が可能	・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書										
令和6年度事業名	子どもの文化体験推進事業									
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局文化振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02
政策・施策	政策番号	30	施策番号	01	評価書番号			7		

事業概要										
子どもたちの文化芸術体験格差の是正等を目的として、より気軽に身近な場所で文化芸術体験に参加できる機会を提供します。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	0	10,000	10,000	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
引き続き、子どもたちに身近な場所で芸術文化に触れる機会を提供し、表現力やコミュニケーション力、想像力を育みます。					

細事業の分析										
事業 計 画	細事業名称	子どもの文化体験推進事業								
	細事業概要	子どもたちの文化芸術体験格差の是正等を目的として、より気軽に身近な場所で文化芸術体験に参加できる機会を提供します。								
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	0	10,000	10,000					
細事業事業量	増減説明	令和6年度新規事業のため。								
	か所数					単位	か所			
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定					18	36	60	60		
					42					
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性	
	分析結果	・増える	・規則・方針	・他都市より上乗せ・横出しあり	・目標を上回った	・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である		

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	芸術文化教育プログラム推進事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局文化振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	01		評価書番号			8		

事業概要									
アーティストが学校を訪問し、子どもたちに音楽、美術、演劇、ダンス、伝統芸能等を鑑賞、体験する機会を提供します。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	38,827	37,953	▲ 874	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
引き続き、子どもたちに身近な場所で芸術文化に触れる機会を提供し、表現力やコミュニケーション力、想像力を育みます。					

細事業の分析									
事業 計 画	細事業名称	芸術文化教育プログラム推進事業							
		アーティストが学校を訪問し、子どもたちに音楽、美術、演劇、ダンス、伝統芸能等を体験する機会を提供します。 本事業を推進する総合調整機関として、認定NPO法人STスポット横浜、横浜市芸術文化振興財団、横浜市教育委員会、横浜市にぎわいスポーツ文化局の4者を事務局とする「芸術文化教育プラットフォーム」を運営します。							
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	36,373	35,440	▲ 933				
細事業事業量	実施校の減 増減説明								
	実施校数 ※国費等による実施分を含む※子どもオペラ教室分を除く								単位 校
年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定	126	126	129	134	130	130	130		
実績	137	140	141	127					
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性
	分析結果	・増える	・規則・方針	・他都市より上乗せ・横出しあり	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である	

2	事業計画	市内文化団体による文化事業と連動したプログラムの提供							
	細事業概要	芸術文化教育プログラムの一環として、小学校で「子どもオペラ教室」を実施します。地域の音楽文化の発展と若い演奏家の育成を目指し「神奈川オペラフェスティバル」を開催します。							
事業実績	細事業費(千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	1,500	1,500	0				
増減説明									
細事業事業量		実施校数（子どもオペラ教室）				単位	校		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		3	3	3	3	3	3	3	
実績		2	3	3	3				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・規則・方針	・他都市より上乗せ・横出しあり	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
						・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である	
3	事業計画	国内トップレベルの舞台の観劇機会の提供							
	細事業概要	夏休み期間に劇団四季のミュージカル公演に市内在住・在学の学生を招待する鑑賞会を実施します。							
事業実績	細事業費(千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	955	1,013	58				
増減説明		招待者数の増による増							
細事業事業量		鑑賞回数				単位	回		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		0	3	2	3	2	3	3	
実績		0	3	2	3				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・規則・方針	・他都市より上乗せ・横出しあり	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
						・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である	

3	事業計画	国内トップレベルの舞台の観劇機会の提供							
	細事業概要	夏休み期間に劇団四季のミュージカル公演に市内在住・在学の学生を招待する鑑賞会を実施します。							
事業実績	細事業費(千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	955	1,013	58				
増減説明		招待者数の増による増							
細事業事業量		鑑賞回数				単位	回		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		0	3	2	3	2	3	3	
実績		0	3	2	3				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・規則・方針	・他都市より上乗せ・横出しあり	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
						・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名	地域文化サポート事業												
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局文化振興課			歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	04			評価書番号				9		

事業概要

横浜市内で実施される地域課題の解決にアプローチする芸術文化活動を広く公募し、支援することで、文化芸術の持つ創造性を生かして地域コミュニティの活性化に寄与します。

事業決算額

事業費 (千円)	年度	5 年度	6 年度	差引 (増減)	
	決算	31,000	27,300	▲ 3,700	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等

引き続き横浜市内で実施される文化芸術活動を支援し、地域コミュニティの活性化を図ります。

細事業の分析

事業計画	細事業名称	地域文化サポート事業（ヨコハマアートサイト）							
	細事業概要	・横浜市内で実施される文化芸術活動を広く公募し、助成金の交付、相談等を通じて支援します。 ・採択団体や文化施設担当者等を対象に研修「アートサイトラウンジ」を開催（年4回程度）します。 ・季刊ヨコハマアートサイトの発行（年4回程度）、活動記録集の発行、WEB作成を行います。							
事業実績	細事業費（千円）	年度	5年度	6年度	差引（増減）				
		決算	31,000	27,300	▲ 3,700				
	増減説明	採択事業1件の助成辞退による助成事業費の減							
細事業事業量	採択事業数					単位	件		
年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定	25	30	30	25	25	25	25		
実績	29	33	32	25					
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
	分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法		
					・委託等不可	・該当なし	・負担は適切である		

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	クラシック・ヨコハマ推進事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局文化振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	01	評価書番号			10			

事業概要										
全日本学生音楽コンクール全国大会における横浜市民賞（聴衆賞）選定の運営、過去の横浜市民賞授与者への市内サロンやミュージアムでのクラシックコンサート（アットホームコレクション）の開催										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）	
	決算	8,868	8,864	▲ 4	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等										
引き続き事業を通じ、若手音楽家の育成及び市民に身近な場所で気軽にクラシック音楽に触れていただく機会を提供します。										

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	クラシック・ヨコハマ推進事業								
	細事業概要	全日本学生音楽コンクール全国大会における横浜市民賞（聴衆賞）選定の運営、過去の横浜市民賞授与者への市内サロンやミュージアムでのコンサート（アットホームコレクション）の開催								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）					
		決算	8,868	8,864	▲ 4					
客観的指標に基づく分析	増減説明	事務費の減								
		細事業事業量	横浜市民賞受賞者数				単位	人		
分析結果	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
	想定	12	12	12	12	12	12	12		
	実績	12	12	12	12					
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1) 実施主体	(2) 実施手法
	分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし	・負担は適切である		

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	芸術文化支援事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局文化振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	04	評価書番号			11			

事業概要										
市内に拠点を持つ芸術文化団体による、市民の文化芸術活動の基盤を形成するための事業に対して、補助金の交付、後援・共催名義の付与、活動の場の提供、広報の支援を行います。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	55,774	54,118	▲ 1,656	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
引き続き事業を通じ、市民が文化芸術活動に取り組む環境整備を進めます。					

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	ハマ展事業補助								
		美術分野における芸術文化振興基盤事業として、芸術文化団体が行う公益的事業に対して補助金を交付します。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	1,000	1,000	0					
	増減説明									
		細事業事業量				単位		人		
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
	想定	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000		
客観的指標に基づく分析	実績	15,404	16,528	14,693	15,371					
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1)実施主体	(2)実施手法
						(1)実施主体		(2)実施手法		
	分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である		

2	事業計画	神奈川フィルハーモニー管弦楽団事業補助							
	細事業概要	市内に拠点を置くプロ・オーケストラであり、市内において数多くのコンサートを開催するなど、横浜市の芸術文化活動の基盤となっている神奈川フィルハーモニー管弦楽団が行う事業に対して補助を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	24,000	24,000	0				
増減説明									
細事業事業量		来場者数（学校訪問分観客数含む）				単位	人		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		10,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	
実績		7,333	11,305	13,924	17,980				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を下回った	(1)実施主体 ・委託等不可	(2)実施手法 ・該当なし	
							・負担は適切である		

3	事業計画	STスポット運営事業補助							
	細事業概要	昭和62年に開館した市の文化施設「STスポット」を管理運営する認定NPO法人STスポット横浜に対して、施設運営事業費の一部を補助し、市民文化活動の振興拠点として事業展開を図ります。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	6,100	6,100	0				
増減説明									
細事業事業量		利用団体数				単位	団体		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		15	15	15	25	25	25	25	
実績		19	28	39	30				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	(1)実施主体 ・委託等不可	(2)実施手法 ・該当なし	
							・負担は適切である		

4 事業 計 画	細事業名称	横浜市民広間演奏会事業補助						
	細事業概要	市民広間演奏会(団体)に補助金を交付し、市役所をはじめとした公共の場で、市民が音楽に親しむ場を提供するとともに横浜市で活躍する音楽家の技術向上を図ります。						
	事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)		
		決算		2,000	2,000	0		
	増減説明							
	細事業事業量	補助対象演奏会数					単位	回
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定	40	40	39	39	39	39	39
	実績	45	36	39	39			
客観的指標に 基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の 公平性
	分析 結果	・増える	・規則・方 針	・該当なし	・目標を概 ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
						・委託等不 可	・該当なし	・負担は適 切である

5 事業 計 画	細事業名称	フランス映画祭支援事業						
	細事業概要	フランス映画祭実施に対する支援を実施します。						
	事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)		
		決算		22,674	21,018	▲ 1,656		
	増減説明	事業費の精査による負担金の減のため						
	細事業事業量	来場者数					単位	人
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定				12,000	4,000	4,000	4,000
	実績				3,955			
客観的指標に 基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の 公平性
	分析 結果	・維持	・規則・方 針	・該当なし	・目標を下 回った	・委託等の 拡大不可	・財源確保 が可能	
						・負担割合 の工夫が可 能		

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	文化施設運営事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局文化振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	04	評価書番号			12			

事業概要										
文化振興課所管の文化施設の運営・管理を行うとともに各区所管の区民文化センターの天井脱落対策や修繕等及び市民利用施設予約システムの開発・運営を行います。										
対象施設：文化振興課所管の15施設と各区所管の区民文化センター13施設										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	3,488,288	3,589,355	101,067	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等										
市民の文化活動の拠点として、本市における文化芸術の振興に寄与するよう、法令等に基づき、民間のノウハウを活用し、適切に維持管理・運営を行います。										

細事業の分析											
事業 計 画	細事業名称	文化施設運営費等									
	細事業概要	文化施設の運営管理（指定管理者制度導入施設への指定管理料支払い）のほか、赤レンガ倉庫1号館の運営補助									
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)						
		決算	2,763,564	2,834,905	71,341						
想定	増減説明	都筑区民文化センター開館に伴う増									
	細事業事業量	施設数				単位		施設			
実績	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度			
	想定	15施設、区文 11施設	15施設、区文 11施設	15施設、区文 12施設	15施設、区文 13施設	15施設、区文 13施設	15施設、区文 13施設	15施設、区文 14施設			
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性		
	分析結果	・増える	・条例	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・負担割合の工夫が可能			

2	事業計画	細事業名称	市民利用施設予約システム運営費						
		細事業概要	市民利用施設予約システム運営 (運営費は、所管するにぎわいスポーツ文化局文化振興課・スポーツ振興課、環境創造局公園緑地管理課の2局3課にて計上。)						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	30,832	73,311	42,479				
増減説明		新規施設対応等システム改修による増							
細事業事業量	事業進捗					単位			
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定	運用	運用	運用	運用	運用	運用	運用	運用	
実績	運用	運用	運用	運用					
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
	分析結果	・増える	・条例	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法		

3	事業計画	細事業名称	文化施設修繕費等						
		細事業概要	所管施設の突発的な設備等の故障や不具合に対する修繕を実施するとともに、老朽化に伴う部分修繕を優先度に応じて実施します。また、市内に設置している彫刻作品の保全・管理を行います。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	276,001	254,675	▲ 21,326				
増減説明		修繕案件の減							
細事業事業量	修繕費					単位	千円		
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定	116,000	116,000	138,000	116,000	140,000	140,000	140,000	140,000	
実績	92,314	175,522	276,011	254,675					
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
	分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法		

4	事業計画	横浜みなとみらいホール共有部分修繕負担金							
	細事業概要	横浜みなとみらいホールが設置されている複合施設クイーンズスクエア横浜の共用部分の修繕を実施するにあたり、区分所有者として負担すべき費用を支出します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	23,386	21,385	▲ 2,001				
増減説明		対象案件減による減							
細事業事業量		修繕負担金				単位	千円		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		20,000	28,000	59,710	44,000	50,000	50,000	50,000	
実績		9,161	21,477	23,386	21,385				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

5	事業計画	区民文化センター複合施設修繕負担金							
	細事業概要	区民文化センターが設置されている複合施設の共有部分の修繕を実施するにあたり、区分所有者として負担すべき費用を区民文化センターの所管区に配付します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	33,333	40,548	7,215				
増減説明		修繕案件の増							
細事業事業量		修繕負担金				単位	千円		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		40,905	46,310	65,078	98,000	116,000	149,000	126,500	
実績		16,177	48,076	33,333	40,548				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

6	事業計画	天井脱落対策工事							
	細事業概要	平成27年3月に策定された横浜市公共建築物天井脱落対策事業計画に基づき、鶴見区民文化センターで工事を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	247,886	362,710	114,824				
増減説明		工事の進捗による増							
細事業事業量		業務進捗				単位			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		実施設計(鶴見、青葉、戸塚)	工事(鶴見、青葉、戸塚)	工事(鶴見)	工事(鶴見)				
実績		工事(緑)、 実施設計(青葉、戸塚)	工事(鶴見、 青葉、戸塚)	工事(鶴見)	工事(鶴見)				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 (2)実施手法		
							・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない

7	事業計画	文化施設等ネーミングライツ							
	細事業概要	文化施設等に愛称等を付与させる代わりに、当該団体からその対価等を得て、施設の運営・管理に役立てます。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	0	1,821	1,821				
増減説明		都筑区民文化センター(ボッシュホール)で導入開始されたことに伴う増							
細事業事業量		広告収入額				単位	千円		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		—	—	—	2,750	5,500	5,500	5,500	
実績		—	—	—	1,821				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体 (2)実施手法		
							・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・なじまない	

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	横浜美術館大規模改修事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局文化振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	04	評価書番号			13			

事業概要									
横浜の文化観光拠点である横浜美術館の改修工事を行い、施設の長寿命化を図るとともに、横浜の文化観光施策の促進を図る。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	6,538,397	175,222	▲ 6,363,175	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
6年度に作品移転等を実施し、事業終了となります。					

細事業の分析										
事業 計 画	細事業名称	横浜美術館大規模改修事業								
		細事業概要	平成29年度の横浜美術館大規模改修事業基本計画、平成30年度の基本設計、令和元年度からの実施設計を経て、令和2年度より休館し、令和3年度には工事に着手している。令和5年度までは工事を行うとともに、収蔵作品の保管等を行った。令和6年度は外部倉庫に保管していた作品の移転等を行う。							
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	6,538,397	175,222	▲ 6,363,175					
客観的指標に基づく分析	増減説明	工事終了に伴う減								
		細事業事業量	大規模改修事業の実施				単位	-		
客観的指標に基づく分析	分析結果	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
		想定	工事 作品移転・保管等	工事 作品保管等	工事 作品保管等	作品保管・移転等	-	-	-	
		実績	実施	実施	実施	実施				
		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		(1) 実施主体	(2) 実施手法
		分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし		
									・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	横浜能楽堂大規模改修事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局文化振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	04	評価書番号			14			

事業概要										
平成27年3月策定の「横浜市公共建築物天井脱落対策事業計画」に基づき、天井脱落対策を行うため、工事発注し、工事に着手します。開館以来初めての長期休館となるため、施設を安全に運営するための長寿命化対策等も併せて実施します。また、横浜市指定有形文化財である「旧染井能舞台」への影響を最小限に抑える方法で工事を行います。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	69,257	373,670	304,413	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
引き続き関係者との連携を図り、7年度の竣工に向け改修工事を進めます。					

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	横浜能楽堂大規模改修工事								
	細事業概要	平成27年3月策定の「横浜市公共建築物天井脱落対策事業計画」に基づき、天井脱落対策を行うため、工事発注し、工事に着手します。開館以来初めての長期休館となるため、施設を安全に運営するための長寿命化対策等も併せて実施します。また、横浜市指定有形文化財である「旧染井能舞台」への影響を最小限に抑える方法で工事を行います。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	69,257	373,670	304,413					
客観的指標に基づく分析	増減説明	工事進捗による増								
	細事業事業量	業務進捗				単位				
想定	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
	基本設計	実施設計	工事発注・工事	工事	工事	再開館				
実績	基本設計実施	実施設計実施	工事発注・工事実施	工事実施						
	分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・財源確保が可能	・求めるべきではない		
		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
							(1)実施主体	(2)実施手法		

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	文化施設整備事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局文化振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	04	評価書番号			15			

事業概要									
市民の主体的、創造的な文化芸術活動の身近な拠点となる区民文化センターを各区の特性に応じて整備を進めます。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	810,387	4,971,146	4,160,759	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
関連区局及び事業者と連携し、各区の基本構想を踏まえた区民文化センター整備を進めます。					

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	都筑区民文化センター整備事業								
	細事業概要	事業者による事業の進捗を把握し、区民文化センター棟の竣工に向けて引き続き協議を進め、引き渡しを受けます。また、引き渡しを受けた後は、開館の準備を進め令和6年度内に開館します。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	3,044	4,628,909	4,625,865					
客観的指標に基づく分析	増減説明	竣工した不動産の取得に伴う増								
	細事業事業量	事業進捗				単位				
想定	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
	基本・実施設計	工事・取得契約	工事・指定管理者指定	竣工・開館						
実績	基本・実施設計	工事・取得契約	工事	竣工・指定管理者指定・開館						
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性	
	・維持	・条例	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない			

2	事業計画	細事業名称	金沢区民文化センター整備事業						
		細事業概要	基本構想、基本設計をベースに実施設計を行う						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	276,984	342,237	65,253				
増減説明		事業進捗による増							
細事業事業量		事業進捗				単位			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		基礎調査	基本構想策定	基本設計	実施設計	実施設計・工事	工事	竣工・指定管理者指定・開館	
実績		基礎調査	基本構想策定	基本設計	実施設計				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・維持	・条例	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 ・委託等の拡大不可	(2)実施手法 ・該当なし	
							・求めるべきではない		

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	横浜文化賞事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局文化振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	99	評価書番号			16			

事業概要									
横浜市の芸術、学術、教育、社会福祉、医療、産業、スポーツ振興等の文化の発展に尽力し、その功績が顕著な方々を顕彰します。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	5,695	5,593	▲ 102	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
事務費の抑制に努めながらも、本市の文化の向上発展に寄与できるよう、贈呈式等を引き続き実施していきます。					

細事業の分析									
事業計画	細事業名称	横浜文化賞事業							
	細事業概要	横浜市の最高顕彰として、文化の向上及び発展に寄与することを目的に、本市の芸術、学術、教育、社会福祉、医療、産業、スポーツ振興等の文化の発展に尽力し、その功績が顕著な方々を顕彰します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	5,695	5,593	▲ 102				
客観的指標に基づく分析	増減説明	事務費執行見直しによる減							
		細事業事業量	受賞者数				単位	人・団体	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
	想定	7	7	7	7	7	7	7	
	実績	7	7	7	7				
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
		・維持	・規則・方針	・該当なし			(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない			

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	美術資料収集事業（文化基金）										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局文化振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	04	評価書番号			17			

事業概要										
横浜市文化基金は、横浜美術館に収蔵する美術資料の収集及び文化施設の建設に資することを目的に、昭和56年に設置しました。1年に1回程度、美術資料収集審査委員会を開催し、横浜市美術資料収集方針に合う資料を購入します。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）	
	決算	11,130	13,263	2,133	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
美術資料の継続的な収集を実現するため、寄附金による基金の積立を促進する必要があります。スキームの見直しや広報の強化等、引き続き取組を進めます。					

細事業の分析										
1 事業計画	細事業名称	美術資料収集事業								
	細事業概要	令和6年度の横浜美術館のリニューアルオープン記念作品の購入に向けて、寄附金等により基金の積立てを行う。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）					
		決算	11,130	13,263	2,133					
事業実績	増減説明	寄付金の増額に伴う増								
	細事業事業量	購入作品数				単位		点		
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定	2	2	2	2	2	2	2	2		
	実績	0	0	1	3					
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1)実施主体	(2)実施手法
	分析結果	・増える	・条例			・該当なし	・目標を上回った	・委託等不可		
								・民間のノウハウや人材等の活用が可能		・求めるべきではない

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名		地域創造助成事業費										
所管区局・課		にぎわいスポーツ文化局文化振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	04			評価書番号			18		

事業概要										
地域の文化・芸術活動を助成する事業										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	0	0	0	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
本市の文化振興に資するよう、一般指定管理者に助成事業募集の呼びかけを行うとともに、適切に実施して参ります。					

細事業の分析											
事業計画	細事業名称	地域創造助成事業費									
	細事業概要	地域の文化・芸術活動を助成する事業									
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)						
		決算	0	0	0						
増減説明											
細事業事業量		助成額					単位		千円		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度			
想定		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000			
実績		0	0	0	0						
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性	
		分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針			(1)実施主体	(2)実施手法			
					・該当なし	・実施しなかつた	・委託等不可	・財源確保が可能	・求めるべきではない		

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名		指定管理者制度運営費										
所管区局・課		にぎわいスポーツ文化局文化振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	04			評価書番号			19		

事業概要											
文化施設各館において、指定管理者の公募・選定単位で指定管理者選定評価委員会を設置し、外部委員による次期指定管理者の公募・選定及び評価を行うとともに、指定管理者の運営状況を把握することにより、本市における文化芸術活動の振興に寄与します。											

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	1,499	3,282	1,783	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等											
指定管理者の運営状況については、外部委員による評価を通じて一定の透明性が確保されていますが、評価基準のさらなる明確化が求められます。今後は、施設間の評価の均質性を高めるため、標準化された評価指標の導入を検討します。											

細事業の分析											
事業 計 画	細事業名称	指定管理者制度運営費									
		横浜美術館、横浜みなとみらいホール、横浜能楽堂、横浜にぎわい座、大佛次郎記念館、関内ホール、久良岐能舞台、陶芸センター及び区民文化センター8館において、外部委員による指定管理者の業務評価を行います。また、市民ギャラリーあざみ野、区民文化センター1館において、次期指定管理者の公募を行います。このほか、公募施設4館で中間評価に向けた外部委員による事業視察を行います。									
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)						
	決算	1,499	3,282	1,783							
	増減説明	中間評価に向けた委員事業視察及び委員会開催数の増									
	細事業事業量	委員会会議数（視察含む）					単位	回			
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度			
	想定	60	30	29	53	41	53	27			
	実績	29	27	22	45						
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の公平性
	分析結果	・測ることはなじまない	・条例	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない			

令和7年度 事業評価書										
令和6年度事業名	文化振興企画調査費									
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局文化振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02
政策・施策	政策番号	30	施策番号	04	評価書番号			20		

事業概要										
横浜美術館収蔵作品の収集のための美術資料収集審査委員会及び価額評価委員会の運営をするほか、文化行政推進のための一般的事務費を執行します。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	1,252	1,081	▲ 171	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
事務費の抑制に努めながらも、課の事業が円滑に進むように引き続き取り組んでいきます。					

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	美術資料収集委員会								
	細事業概要	美術資料収集審査委員会及び価額評価委員会の運営								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	199	246	47					
細事業事業量	増減説明	委員旅費等の増のため								
	委員会開催数						単位	回		
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定	2	2	2	2	2	2	2	2		
	実績	1	1	1	1					
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性	
	分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない		

2 事業 計 画	細事業名称	一般事務費						
	細事業概要	文化行政推進のための文化振興課一般的事務費						
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	1,054	835	▲ 219			
	増減説明	一般事務費抑制による事務費の減						
	細事業事業量						単位	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定							
客観的指標に 基づく分析	実績							
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の 公平性
						(1)実施主体	(2)実施手法	
	分析 結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	フェスティバルによるにぎわい創出事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局にぎわい創出戦略課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	02		評価書番号			21		

事業概要									
集積する音楽施設や大規模イベントと連携した発信力のあるコンテンツ、公共空間、オープンスペースを活用した街なか展開、次世代育成や市民参加の取組など、音楽を中心としたライブエンターテインメントの新たなフェスティバルを開催し、より一層のまちのにぎわい創出や回遊促進につなげます。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	48,027	170,191	122,164	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
令和6年度に初開催した「Live ! 横浜2024」では、集客力のある民間の大規模イベントなど42事業と連携することで、子どもから大人まで幅広い世代の方にご来場いただきました。今後も、民間の大規模イベントとの連携による効果をしっかりと街なかへ還元させ、より一層のまちのにぎわい創出や回遊促進につなげていきます。					

細事業の分析									
事業計画	細事業名称	フェスティバル開催（実行委員会負担金）							
		臨海部における音楽施設等の集積を生かし、民間事業者との更なる連携を進めることで、音楽を中心としたライブエンターテインメントのフェスティバルの開催及び翌年度の開催準備を行い、音楽のまちとしてのブランディングと回遊促進の取組を合わせて、まちのにぎわい創出を図ります。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	44,102	163,658	119,556				
細事業事業量	増減説明	準備年から開催年に移行したことによる増							
	連携した事業数					単位	件		
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定					24	30	30	30	
					42				
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
	分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	・委託等の拡大不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能		・求めていない

2 事業 計 画	細事業名称	事務費						
	細事業概要	報酬、旅費、需用費、役務費等の事務費及び調査委託費						
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	3,925	6,532	2,607			
	増減説明	準備年から開催年に移行したことによる増						
	細事業事業量						単位	
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定							
客観的指標に 基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の 公平性
						(1)実施主体	(2)実施手法	
	分析 結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・なじまない

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	創造的イルミネーション事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局にぎわい創出戦略課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	02	目
政策・施策	政策番号	30	施策番号	03		評価書番号			22		

事業概要									
都心臨海部における先端技術を用いた光と音楽の演出により、横浜ならではの港の夜景をまちぐるみで創出するとともに、地域のイルミネーション等と連携して冬の夜の回遊性向上や滞在時間の延長を図り、にぎわいづくりにつなげます。また、水際線を安全に楽しく歩けるよう、これまでのイルミネーションのノウハウを生かし、光環境づくりの検討を進めます。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	342,354	355,525	13,171	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
照明設備の常設化等により効率化を進め、「世界に誇れる水際線創出に向けたまちづくりプロジェクト」と連動させながら、横浜ならではの港の景観を活かした光環境づくりにつなげていきます。					

細事業の分析									
事業計画	細事業名称	創造的イルミネーション							
		都心臨海部における先端技術を用いた光と音楽の演出により、横浜ならではの港の夜景をまちぐるみで創出するとともに、地域のイルミネーション等と連携して冬の夜の回遊性向上や滞在時間の延長を図り、にぎわいづくりにつなげます。また、水際線を安全に楽しく歩けるよう、これまでのイルミネーションのノウハウを生かし、光環境づくりの検討を進めます。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	342,354	355,525	13,171				
客観的指標に基づく分析	分析結果	水際線整備に向けた検討に伴う委託費の増							
		細事業事業量	光の演出参加施設数				単位	施設	
想定	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
	想定	25	34	37	42	45	45	45	
	実績	27	34	40	42				
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性
						(1)実施主体	(2)実施手法		
	分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・負担は適切である	

令和7年度 事業評価書									
令和6年度事業名	スポーツ関係団体支援事業								
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局	スポーツ振興課	歳出予算科目	一般会計	04	款	01	項	03
政策・施策	政策番号	08	施策番号	01	評価書番号				1

事業概要									
スポーツ推進委員連絡協議会や横浜市スポーツ協会をはじめとするスポーツ団体等との連携・協働により、誰でも身近な場所で気軽にスポーツを楽しむ環境をつくります。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	428,354	423,830	▲ 4,524	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
本事業により、一定のスポーツ実施者数及びスポーツ推進委員数を確保しており、地域団体との連携は本市のスポーツ振興に不可欠であることから、補助事業の精査や、必要に応じて事業手法の検討も行いながら、事業を継続していきます。					

細事業の分析									
1 事業計画	細事業名称	スポーツ協会補助事業							
	細事業概要	長年のノウハウや多数のスポーツ関連加盟団体をもつ横浜市スポーツ協会と連携した事業を行い、またその事業費の一部を補助します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	417,786	413,067	▲ 4,719				
細事業事業量	増減説明	補助金の実績による減							
	事業参加者数					単位	人		
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
	想定	920,000	1,840,000	2,300,000	2,300,000	2,300,000	2,300,000	2,300,000	
	実績	668,583	803,138	1,122,070	1,450,000				
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
	分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を下回った	・委託等不可	・該当なし		・なじまない

2	事業計画	細事業名称	スポーツ推進委員支援事業						
		細事業概要	生涯スポーツの普及・振興を図るため、市民の健康増進、体力向上等、地域のスポーツ振興のために活躍しているスポーツ推進委員を支援します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	5,395	6,391	996				
増減説明		隔年改選による増							
細事業事業量		スポーツ推進委員人数				単位	人		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	
実績		2,512	2,582	2,442	2,553				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・なじまない	

3	事業計画	細事業名称	スポーツ団体支援事業						
		細事業概要	女性スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブ、区スポーツ協会と連携し、地域に根差したスポーツ事業の実施を支援します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	5,173	4,372	▲ 801				
増減説明		構成団体の減							
細事業事業量		事業参加者数				単位	人		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		502,800	502,800	502,800	502,800	502,800	502,800	502,800	
実績		214,970	284,306	263,583	280,791				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を下回った	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・なじまない	

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	子ども・子育て世代のスポーツ活動支援事業											
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局	スポーツ振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	08	施策番号	01			評価書番号			2		

事業概要												
子どものスポーツ活動を促進するため、児童生徒を対象としたラグビーインクルーシブスポーツ等の体験会を実施するほか、働く世代・子育て世代が気軽に安心してスポーツに取り組めるよう、託児サービスの提供や親子で共に楽しめるイベント等を開催します。												

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	11,666	12,509	843	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等												
実績が目標数値を下回っていることを踏まえ、民間のノウハウや人材等の活用をはじめ、実施手法の見直し等を行なながら事業を継続していきます。												

細事業の分析																
事業 計 画	細事業名称	学校訪問事業														
	細事業概要	東京2020大会等を契機として、さらなるスポーツ振興につなげるため、児童生徒を対象としたインクルーシブスポーツ等の体験会を実施します。														
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)											
		決算	5,842	5,191	▲ 651											
細 事 業 費 増 減 説 明	実施内容の見直し等による減															
	細事業事業量	各校における実施件数						単位	件							
年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度									
想定	100	54	53	144	144	144	144									
実績	95	55	53	133												
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性				負担の公平性						
	分析結果	・維持	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない								

2	事業計画	細事業名称	子どものスポーツ活動支援事業						
	細事業概要	子どものスポーツを好きな意識を育み、体力向上へつなげるため、次世代を担う子どもたちが気軽にスポーツに親しむ機会を提供します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	3,084	3,686	602				
増減説明		補助対象経費見直しによる増							
細事業事業量		参加者数					単位	人	
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		79,000	79,000	79,000	79,000	2,500	2,500	2,500	
実績		10,128	11,138	9,830	2,851				
客観的指標に基づく分析	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		・維持	・なし	・該当なし	・目標を下回った	・委託等不可	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・該当なし	・負担は適切である	

3	事業計画	細事業名称	子育て世代のスポーツ活動支援事業						
	細事業概要	子育て世代が気軽に安心してスポーツに取り組める環境を作るため、親子で共に楽しめるスポーツ体験会を開催します。 また、託児付きスポーツイベントの開催や、民間企業と連携した、子育て世代のスポーツの定着に向けた取組を実施します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	2,740	3,633	893				
増減説明		イベントでの託児機能増による増							
細事業事業量		参加者数					単位	人	
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		620	500	670	1,630	1,080	1,080	1,080	
実績		0	262	562	1,525				
客観的指標に基づく分析	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		・維持	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・求めていない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名		スポーツ推進審議会費											
所管区局・課		にぎわいスポーツ文化局	スポーツ振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	03	目
政策・施策		政策番号	08	施策番号	01	評価書番号			3				

事業概要										
スポーツの推進について審議するため、外部有識者で構成するスポーツ推進審議会を開催します。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	2,022	3,329	1,307	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等										
次期横浜市スポーツ推進計画策定等を見据え、引き続き審議会を開催するとともに、横浜市民スポーツ意識調査についても調査項目の精査等を行ながら事業を進めています。										

細事業の分析															
1 事業計画	細事業名称	スポーツ推進審議会													
	細事業概要	令和6年6～7月予定「令和5年度横浜市スポーツ推進計画の進捗状況」 令和7年3月予定「第26期審議会意見総括（意見具申）」													
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)		細事業事業量				単位				
		決算	342	352	10						回				
増減説明															
細事業事業量		スポーツ推進審議会					単位		回						
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度							
想定		3	2	2	2	4	4	2							
実績		3	2	2	2										
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性					
		分析結果	・測ることはなじまない	・条例	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等の拡大が可能	・該当なし	・なじまない		(1)実施主体				

2	事業計画	細事業名称	横浜市民スポーツ意識調査						
		細事業概要	横浜市民に対してスポーツに関するアンケートを実施し、スポーツ実施率等の調査を行う。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	1,680	2,977	1,297				
増減説明		委託費高騰による増							
細事業事業量		横浜市民スポーツ意識調査				単位	回		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		1	1	1	1	1	1	1	
実績		1	1	1	1	1	1	1	
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	
								・なじまない	

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	学校施設への夜間照明設置事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	08	施策番号	01	評価書番号	4					

事業概要										
スポーツをする場を拡充し、地域で気軽にスポーツに親しむ機会を創出するため、市内小中学校校庭への夜間照明を設置します。また、夜間照明設置による効果を検証するため、調査を実施します。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	3,138	49,373	46,235	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
令和6年度に実施した効果検証において、夜間のスポーツの場の確保等に有用であるという結果が出たことを踏まえ、継続的に夜間照明の設置を進めていきます。					

細事業の分析												
事業計画	細事業名称	学校施設への夜間照明設置事業										
	細事業概要	市内小中学校校庭へ夜間照明を設置するとともに災害時にも発電機から点灯できる設備を付加する工事を行います。 夜間照明設置による効果を検証するため、調査を実施します。										
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)							
	決算	3,138	49,373	46,235								
客観的指標に基づく分析	増減説明	工事計画による増										
	細事業事業量	夜間照明設置完了校数				単位	校					
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度				
	想定	1	2	2	3	4	5	6				
	実績	1	2	2	3							
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		(1)実施主体	(2)実施手法		
		・増える	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成		・委託等の拡大不可	・事務改善が可能				
									負担の公平性			
									・負担は適切である			

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	市民参加型スポーツ推進事業											
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課		歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	08	施策番号	01			評価書番号			5		

事業概要

市民が身近な場でスポーツに親しめる環境づくりを推進するため、市民参加型スポーツイベントの開催支援を行います。

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	19,948	18,387	▲ 1,561	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等
目標には達していないものの、市民大会の開催支援等を通じ、市民の身近な場所でスポーツをする機会を拡大するなど、市民のスポーツ振興に重要な役割を果たす事業であることから、実施手法の変更等の検討を随時行いながら、事業を進めます。

細事業の分析														
事業計画	細事業名称	市民参加型スポーツイベント支援事業												
	細事業概要	市民の身近なところで気軽にスポーツに親しむ機会を作るため、広く市民がスポーツ競技に参加できる大会やイベントの開催を支援します。												
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度		6年度		差引(増減)							
		決算	11,697		11,790		93							
増減説明	YOKOHAMAビーチスポーツフェスタの内容拡充による増													
	細事業事業量	事業参加者数					単位	人						
年度	3年度		4年度		5年度		6年度							
想定	127,000		124,000		124,000		74,000							
実績	28,936		62,706		45,143		52,096							
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性						
						(1)実施主体	(2)実施手法							
分析結果	・維持		・規則・方針		・該当なし		・目標を下回った		・委託等の拡大不可		・該当なし		・負担は適切である	

2	事業計画	ラジオ体操普及事業							
	細事業概要	令和5年度に開催した「1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭」によるラジオ体操実施への機運の高まりを活かし、ラジオ体操の更なる普及促進を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	2,875	457	▲ 2,418				
増減説明		事業内容の変更による減							
細事業事業量		指導者講習会への参加人数				単位	人		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定				560	800	800	800	800	
実績				560	345				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・規則・方針	・民間と競合	・目標を下回った	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・民間移管が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	
							・求めるべきではない		

3	事業計画	スポーツ表敬・表彰事業							
	細事業概要	主に特定のスポーツ大会において優秀な成績を収めた者やスポーツ振興に尽力した者のなかで、市にゆかりのある者を対象に、表敬・表彰を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	4,376	3,406	▲ 970				
増減説明		セレモニー件数の減							
細事業事業量		被表彰者数				単位	人		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		150	150	150	250	200	200	200	
実績		114	189	236	223				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
							・求めるべきではない		

4 事 業 計 画	細事業名称	地域コミュニティ活性化検討事業								
	細事業概要	スポーツを通じた地域活性化に向けて、区・地域の特性に応じた地域スポーツのあるべき姿を、地域でのスポーツの担い手の方々とともに検討します。								
事 業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	0	2,735	2,735					
増減説明		新規事業のため								
細事業事業量		実施区				単位	区			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定		-	-	-	3	0	0	0		
実績		-	-	-	3					
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法		
							・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・なじまない		

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	横浜マラソン開催事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	08	施策番号	01		評価書番号			6		

事業概要									
子どもから大人まで誰もが参加でき、「する・みる・ささえる」すべての人が楽しめる大会を開催することで、市民の健康を増進とともに、まちの賑わいを創出します。令和6年10月に開催予定の大会開催準備経費及び令和7年10月に開催予定の大会開催準備経費として横浜マラソン組織委員会に対して負担金を支出します。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	101,300	101,147	▲ 153	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
大会全体としての申込者数は募集定員を上回っていますが、より安定的な開催を実現するため、大会の魅力向上、ランナーサービスの充実やプロモーションなどを通じて、多くの方から選ばれる大会を目指し、事業を継続します。					

細事業の分析									
1 事業計画	細事業名称	横浜マラソン開催事業							
	細事業概要	子どもから大人まで誰もが参加でき、「する・みる・ささえる」すべての人が楽しめる大会を開催することで、市民の健康増進やまちの賑わいづくりを図ります。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	101,300	101,147	▲ 153				
客観的指標に基づく分析	増減説明	ふるさと納税寄附額の実績による減							
	細事業事業量	申込者数				単位	人		
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
	想定	28,100	28,100	28,100	28,200	28,200	28,200	28,200	
	実績	5,436	28,363	30,154	34,699				
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性
	分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	・委託等不可	・該当なし	・なじまない	

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	インクルーシブスポーツ推進事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	08	施策番号	02		評価書番号			7		

事業概要									
共生社会の実現を目指し、関係団体と連携しながら、誰もが共に親しめるインクルーシブスポーツを推進するとともに、パラスポーツ競技の普及を支援していきます。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	10,121	19,165	9,044	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
事業実施にあたって、民間ノウハウの活用の余地がある状況であり、委託等の拡大も含め検討し、引き続き事業の実施手法や内容等を精査しながら継続していきます。					

細事業の分析									
事業計画	細事業名称	地域・イベント等における インクルーシブスポーツ推進事業							
		ボッチャ等の簡単で誰でも楽しめる種目の体験会・交流会の18区での実施や、各種イベントの開催等を通じて、年齢や障害の有無などにかかわらず、誰もが共にスポーツに親しむ機会を創出します。年度ごとにテーマ種目を設定し全市的に1種目に取り組み、「体験」「日常的実施」「大会等の実施」の3段階で事業を展開することで、インクルーシブスポーツの推進を図ります。また、YOKOHAMAスポーツ・レクリエーションフェスティバルにおいてもインクルーシブの視点を取り入れ、誰もが共にスポーツに親しむ機会を創出します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	9,176	17,325	8,149				
	増減説明	テーマ種目を設定した「大会等の実施」による増							
		細事業事業量	事業参加者数				単位	人	
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
	想定	10,000	10,000	10,000	10,000	190,000	190,000	190,000	
	実績	1,450	2,027	187,510	193,783				
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
		・維持	・なし	・該当なし	・目標を上回った		(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果					・委託等の拡大が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・求めていない

2	事業計画	パラスポーツ競技力向上事業							
	細事業概要	パラスポーツ競技力向上に向け、横浜市スポーツ協会、横浜市リハビリテーション事業団及び各競技団体で協働して事業を実施します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	945	1,840	895				
増減説明		補助金交付団体の増、補助対象経費見直しによる増							
細事業事業量		補助金交付団体数				単位	団体		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		-	3	5	6	8	8	8	
実績		-	3	5	6				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 ・委託等不可	(2)実施手法 ・民間のノウハウや人材等の活用が可能	
							負担の公平性 ・なじまない		

令和7年度 事業評価書										
令和6年度事業名	スポーツ国際交流事業									
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局	スポーツ振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項
政策・施策	政策番号	08	施策番号	03	評価書番号			8		

事業概要										
仁川広域市とのスポーツを通じた交流事業を行います。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	4,208	2,926	▲ 1,282	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
事業実施により、サッカーを通じた国際交流及び相互理解の促進が図られています。引き続き事業の実施手法や内容等を精査しながら継続していきます。					

細事業の分析												
事業 計 画	細事業名称	仁川広域市国際交流事業										
	細事業概要	仁川広域市：小学生のサッカー選手団を派遣し、交流を行います。 派遣人数…約20名、種目…ジュニアサッカー										
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)							
	決算	4,208	2,926	▲ 1,282								
細事業事業量	増減説明	訪問、来訪を交互に実施する事業であり、令和6年度は訪問の年度のため、受け入れにかかる諸費用が不要となったため。										
	細事業事業量	本市の交流 参加者数 (選手のみ)					単位	人				
年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度					
想定	52	52	28	20	28	20	28					
実績	0	0	32	16								
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1)実施主体	(2)実施手法		
	分析結果	・維持	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である				

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	大規模スポーツイベント等開催支援事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	08	施策番号	03		評価書番号	9				

事業概要										
「2024ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会」をはじめとする、大規模スポーツイベントの誘致・開催支援等を行うことで、トップアスリートの競技を観戦できる機会を創出するとともに、来街者の市内回遊を促進し、市内経済の活性化につなげます。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	82,825	99,001	16,176	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
目標数値を概ね上回っていますが、市民ニーズの更なる増加が見込まれることから、本市で開催される大会への継続的な支援や、新たな大会の誘致を引き続き行いながら、国内外への横浜の魅力発信及び地域・経済の活性化につなげるため、事業を継続していきます。					

細事業の分析															
事業計画	細事業名称	ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会													
	細事業概要	大規模スポーツイベントである「ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会」の開催を支援します。													
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)										
		決算	54,683	67,093	12,410										
細事業事業量	増減説明	事業規模拡大等による増													
		観戦者数													
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度							
	想定	無観客開催	400,000	400,000	400,000	400,000	400,000	400,000							
	実績	無観客開催	未計測	330,000	490,000										
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1) 実施主体	(2) 実施手法					
	分析結果	・増える	・なし			・目標を上回った	・委託等不可	・該当なし							
									負担の公平性						
									・なじまない						

2	事業計画	大規模スポーツイベント誘致・開催支援							
	細事業概要	大規模スポーツイベントの誘致や開催を支援します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	14,142	19,875	5,733				
増減説明		大会数の増加や支援内容の見直し等による増							
細事業事業量		大会数				単位	件		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		9	10	12	10	10	10	10	
実績		3	8	13	16				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・増える	・なし	・該当なし	・目標を上回った	(1)実施主体 (2)実施手法		
							・委託等不可 ・該当なし	・なじまない	

3	事業計画	全日本少年軟式野球大会							
	細事業概要	横浜市主催の中学校軟式野球の全国大会							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	3,000	3,000	0				
増減説明									
細事業事業量		観戦者数				単位	人		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
実績		代替地開催	5,398	12,710	17,992				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・維持	・なし	・該当なし	・目標を上回った	(1)実施主体 (2)実施手法		
							・委託等不可 ・該当なし	・なじまない	

4	事業計画	スポーツツーリズム推進							
	細事業概要	にぎわい創出、回遊促進を目的に、スポーツを通じたツーリズム事業を実施します。オンラインサービス等を活用した回遊促進策を実施することで、プロスポーツチームを応援するファンがどのように横浜市域を回遊するかを調査します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	5,000	9,033	4,033				
増減説明		事業拡大による増							
細事業事業量		トップスポーツ（サッカー）を通じた観光客数				単位	万人（延べ）		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定				65	70	73	76	79	
実績		47	27	65	63				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 (2)実施手法		
						・委託等の拡大が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・負担割合の工夫が可能	

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	トップスポーツチーム連携事業											
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課		歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	08	施策番号	03	評価書番号			10				

事業概要											
横浜を本拠地とする13のトップスポーツチームとの連携・協働体制である「横浜スポーツパートナーズ」を通じて、スポーツ振興やにぎわいづくりにつなげます。また、チームと連携し、独自のふるさと納税返礼品を提供します。											

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	5,647	5,081	▲ 566	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等											
スポーツ振興課主催のイベントの回数増により、市民とチームの接点は着実に増えています。区によってチームとの関係性や連携事業の実施回数に濃淡があるため、引き続き区におけるニーズの発掘や実施方法の工夫を行いながら事業を進めています。											

細事業の分析											
事業計画	細事業名称	市民のスポーツ振興事業									
	細事業概要	チームの情報を掲載した広報紙や市外からの転入者向けの試合観戦招待等による広報、スポーツ教室等によるチームと直接触れ合えるイベントの実施に取り組みます。									
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)						
		決算	4,750	4,295	▲ 455						
細事業事業量	ふるさと納税の寄付額が想定を下回ったことに伴い、返礼品の購入数が予定より少なくなったため										
	増減説明										
細事業事業量	スポーツ教室等への参加人数						単位	人			
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度			
想定	250	500	500	500	500	500	500				
	実績	436	545	271	598						
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の公平性
	分析結果	・増える	・なし	・該当なし	・目標を上回った	・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない			

2	事業計画	細事業名称	各区とチームの連携事業費						
		細事業概要	各区とチームが連携して行う事業への予算配付						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	897	786	▲ 111				
増減説明		区における事業執行額が、再配当を行った額を下回ったため							
細事業事業量		各区とチームの連携事業数				単位	件		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		10	10	10	18	18	18	18	
実績		8	15	13	11				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・増える	・なし	・該当なし	・目標を下回った	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	
								・なじまない	

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	スポーツボランティア育成事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	08	施策番号	03	評価書番号	11					

事業概要									
横浜市スポーツ協会が運営する「横浜市スポーツボランティアセンター」を通じたボランティアの発掘・育成・活動機会の創出に向けた取組を推進します。また、競技団体が開催する講習会による地域のスポーツ人材育成を推進します。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	5,676	6,144	468	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
目標に達していない細事業があるものの、スポーツを「ささえる」視点において、機会の提供及び知識やスキルを身につけるために重要な事業であることから、補助金の精査や必要に応じた事業手法の検討も行いながら、事業を継続します。					

細事業の分析									
事業計画	細事業名称	横浜市スポーツボランティアセンター運営事業							
	細事業概要	ボランティアの登録・育成・活用を継続するため、運営主体である公益財団法人横浜市スポーツ協会へ補助金を支出します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	4,564	5,000	436				
細事業量	増減説明	システムの新環境構築及びOS・ミドルウェアのバージョンアップを行ったことによる増							
	事業量	ボランティア募集件数				単位	件		
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
	想定	12	12	17	17	17	17	17	
	実績	18	17	33	59				
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
	分析結果	・維持	・規則・方針			(1)実施主体	(2)実施手法		
				・該当なし	・目標を上回った	・委託等不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・なじまない	

2	事業計画	地域スポーツ人材養成・活用事業							
	細事業概要	スポーツやレクリエーション、健康づくりに関する基礎的な知識やスキルを有する人材を育成するスポーツ・レクリエーション人材養成講座を開講するほか、スポーツ人材活用システムを運用します。							
事業実績	細事業費(千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	769	746	▲ 23				
増減説明		予算配分による減							
細事業事業量		人材養成講座受講者数				単位	人		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		300	300	300	300	300	300	300	
実績		215	237	286	243				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を下回った	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・なじまない	

3	事業計画	指導者技術向上事業							
	細事業概要	指導対象に応じて、安全で適切な指導ができる指導者を養成します。							
事業実績	細事業費(千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	343	398	55				
増減説明		実績による増							
細事業事業量		助成件数				単位	件		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		13	13	13	13	13	13	13	
実績		7	13	13	11				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・なじまない	

令和7年度 事業評価書										
令和6年度事業名	屋外プール再整備事業									
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局	スポーツ振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項
政策・施策	政策番号	08	施策番号	04	評価書番号			12		

事業概要										
PFI事業契約に基づき、本牧市民プールを引き続き運営していくとともに、横浜プールセンターについては、本牧市民プールの利用状況の分析等を行うなど、再整備に係る検討を行います。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	414,963	276,068	▲ 138,895	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等										
施設利用者数が初年度である令和5年度から減少していること等を踏まえ、本牧市民プールにおけるプール期の運営改善、プール期以外の集客の強化（プールの営業期間延長も踏まえた検討と調整）、周辺施設や地域との連携強化による施設のさらなる活性化を進めます。										

細事業の分析										
1 事業計画	細事業名称	本牧市民プール再整備事業								
	細事業概要	PFI事業の施設の整備・運営に伴うPFI事業費（施設整備費・指定管理料）の支払いを実施します。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	414,963	272,562	▲ 142,401					
細事業事業量	増減説明	アドバイザリー業務委託、開業記念セレモニーの実施終了に伴う減								
	細事業事業量	施設利用者数				単位	人			
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
	想定	-	-	86,000	120,000	120,000	120,000	120,000		
	実績	-	-	120,046	93,419					
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1) 実施主体	(2) 実施手法
	分析結果	・維持	・規則・方針			・民間と競合	・目標を下回った	・委託等の拡大不可		
分析結果						・該当なし		・負担は適切である		

2	事業計画	細事業名称	横浜プールセンター再整備検討事業					
		細事業概要	再整備に向けた施設調査等を実施します。					
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)			
		決算	0	3,505	3,505			
	増減説明	新規事業のため						
	細事業事業量	再整備の実施					単位	-
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	想定	-	-	-	施設調査等	調査に基づく 検討・整備等	調査に基づく 検討・整備等	-
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の 公平性
						(1)実施主体	(2)実施手法	
	分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・なじまない

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	横浜BUNTAI及び横浜武道館管理運営事業											
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課		歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	08	施策番号	04		評価書番号			13			

事業概要											
横浜文化体育館について、老朽化が進んでいることや武道振興のための場の確保、関内駅周辺地区のまちづくりの取り組みとして再整備を実施します。											

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	2,186,812	1,936,895	▲ 249,917	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等											
プロモーター・主催者・スポーツ団体への営業活動や内覧の受入を強化し、イベントを積極的に誘致することにより、稼働率の向上を図ります。											

細事業の分析											
1 事業計画	細事業名称	横浜BUNTAI 管理運営事業									
	細事業概要	メインアリーナ（横浜BUNTAI）の管理運営を実施します。									
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)						
		決算	1,284,215	1,026,874	▲ 257,341						
細事業事業量	増減説明	令和6年度にはなかった施設竣工に伴う消費税の一括支払い及び開館記念式典経費の支払いが令和5年度にあったことによる減									
	細事業事業量	－						単位	－		
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度			
	想定	設計・工事	工事	工事	供用開始	運営	運営	運営			
	実績	設計・工事	工事	工事	供用開始・運営						
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1)実施主体	(2)実施手法	負担の公平性
						・該当なし		・目標を概ね達成			
	分析結果	・維持	・規則・方針			・委託等の拡大不可	・該当なし		・負担は適切である		

2	事業計画	細事業名称	横浜武道館管理運営事業						
		細事業概要	サブアリーナ（横浜武道館）の管理運営を実施します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）				
		決算	902,598	910,021	7,423				
増減説明		物価上昇等に伴うサービス対価の改定（増額）による増。							
細事業事業量		-				単位	-		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		運営	運営	運営	運営	運営	運営	運営	
実績		運営	運営	運営	運営				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
						・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である	

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	横浜国際プール利活用検討事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	08	施策番号	04	評価書番号			14			

事業概要									
横浜国際プール再整備事業計画に基づき、次世代を育む複合型スポーツアリーナを目指し、再整備事業を進めていきます。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	26,950	23,755	▲ 3,195	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
市民意見募集結果等も踏まえて令和6年度に策定した再整備事業計画に基づき、民間のノウハウや人材等も活用しながら、事業を進めていきます。					

細事業の分析										
事業 計 画	細事業名称	横浜国際プール利活用検討事業								
	細事業概要	横浜国際プール再整備の事業計画に基づき、実施方針の策定等を進めます。								
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
	想定	決算	26,950	23,755	▲ 3,195					
客観的指標に基づく分析	増減説明	事業進捗に伴う委託発注内容の違いによるものです								
	細事業事業量	事業スケジュール				単位				
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
	想定			基本計画案作成	事業計画策定	実施方針の策定等	事業者公募、契約	設計・工事		
客観的指標に基づく分析	実績			基本計画案作成	事業計画策定					
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性	
客観的指標に基づく分析	分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・負担割合の工夫が可能		

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	スポーツ施設管理運営事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	33	施策番号	02		評価書番号			15		

事業概要										
体育館やプール等のスポーツ振興課所管施設の管理運営を行うとともに、各区所管のスポーツセンターの修繕等を実施します。また、特定天井脱落対策事業対象施設の設計・工事を行うとともに、特定天井脱落対策工事に合わせスポーツセンター一体体育室に空調を設置するための設計・工事を行います。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	1,550,217	1,950,323	400,106	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
適切な受益者負担の確保に向け、複数年実績の確認や他都市施設の受益者負担率調査を行うほか、修繕については安全確保等の視点から各案件の優先度を踏まえ、事業を進めていきます。					

細事業の分析										
事業 計 画	細事業名称	指定管理施設等管理運営事業								
	細事業概要	横浜国際プール、横浜市平沼記念体育館、たきがしら会館及び屋内プール5施設（港南・保土ヶ谷・旭・金沢・都筑プール）について、指定管理料を支払います。								
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)		増減説明			
		決算	752,544	747,110	▲ 5,434					
客観的指標に に基づく分析	細事業事業量		指定管理施設の利用者数				単位	人		
	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
	想定	500,000	700,000	1,330,000	1,380,000	1,380,000	1,380,000	1,380,000		
	実績	973,884	1,107,657	1,325,505	1,338,506					
	分析 結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		(1) 実施主体	(2) 実施手法
		・維持	・条例	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・負担は適切である		

2	事業計画	保守・点検・修繕事業							
	細事業概要	スポーツ振興課所管施設及び各区所管のスポーツセンターについて、建築局が打ち出している横浜市の公共建築物の供用目標70年を果たすため、施設管理者及び各区と連携・協力しながら、施設の保全・管理に努め、計画的な修繕等を実施します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	51,826	201,877	150,051				
増減説明		工事計画に基づく増							
細事業事業量						単位			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定									
実績									
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・条例	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

3	事業計画	特定天井脱落対策・空調設備設置事業							
	細事業概要	特定天井脱落対策事業対象施設の設計・工事を行うとともに、特定天井脱落対策工事に合わせてスポーツセンター体育室に空調設備を設置するための設計・工事を行います（令和7年度完了予定）。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	743,198	999,828	256,630				
増減説明		工事計画に基づく増							
細事業事業量		工事完了施設数				単位	館		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		9	12	15	18	20	-	-	
実績		9	12	15	17				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	横浜プールセンター P C B 处理事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	00	施策番号	00		評価書番号			16		

事業概要									
横浜プールセンターについて塗膜調査を実施したところ、施設の塗膜に低濃度PCBが含入されていることが判明したので、PCBの除去及び処分を行います。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	0	14,630	14,630	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
令和8年度末に処理期限が定められているため、着実に事業の実施を行います。					

細事業の分析									
事業 計 画	細事業名称	横浜プールセンター P C B 处理事業							
	細事業概要	横浜プールセンターについて、調査を実施したところ、施設の塗膜に低濃度PCBが含有されていることが判明しましたので、PCB特措法に定める期限（令和9年(2027年)3月31日）内にPCB処分を実施します。							
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
	決算	0	14,630	14,630	14,630				
細事業事業量	増減説明	調査の結果施設の塗膜にPCBが含有されていることが判明し、法律に定める期限内に処理が必要となつたため。							
	事業スケジュール					単位			
客観的指標に 基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
	想定				PCB処分等検討委託	PCB除去工事、PCB運搬処分	事業完了		
	実績				PCB処分等検討委託				
	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の 公平性
	分析 結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし	・なじまない	

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	市民利用施設予約システム事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	03	目
政策・施策	政策番号	08	施策番号	01		評価書番号			17		

事業概要										
・施設利用の利便性向上のため、施設の予約抽選申込み等をインターネット及び電話にて受け付けています。また、施設予約に関する情報をインターネット及び電話等で提供しています。										
・本システムは、2局3課による共同運営を行っています。（にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課・文化振興課、環境創造局公園緑地管理課）										
〔対象施設〕 ・スポーツ施設 スポーツセンター、横浜国際プール、横浜スタジアム、屋外運動場等 ・文化施設 関内ホール、区民文化センター等										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	144,517	70,440	▲ 74,077	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
キャッシュレス支払の対応等により利用者の使いやすさを向上してきました。今後もシステム改修やサービス改善を重ねて、利用者数を拡大できるよう事業を進めていきます。					

細事業の分析																
1 事業計画	細事業名称	市民利用施設予約システム事業														
	細事業概要	当システムの維持管理及びサービスセンターの運営等を委託します。 さらに令和5年度から導入したキャッシュレス決済の費用について、各区に補填します。														
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)											
		決算	144,517	70,440	▲ 74,077											
増減説明																
新システム稼働開始に伴う、システム構築費用の減																
細事業事業量		システム利用者登録ID数					単位		件							
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度								
想定		63,000	64,000	65,000	66,000	67,000	68,000	69,000								
実績		61,637	62,462	59,520	60,771											
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性						
							(1)実施主体	(2)実施手法								
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を下回った	・委託等の拡大不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・負担は適切である							

令和7年度 事業評価書												
令和6年度事業名	戦略的誘客プロモーション事業											
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局観光MICE振興課		歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	04	目
政策・施策	政策番号	22	施策番号	03			評価書番号			1		

事業概要										
活気にあふれ、市民が誇れる観光・MICE都市の実現に向け、マーケティングに基づいた戦略的なプロモーションによる国内外からの誘客促進に取り組みます。国内向けには、OTAを活用したプロモーション等、海外向けには、OTAを活用したプロモーションに加え、観光レップによる情報発信や現地旅行会社へのセールス・プロモーション、商談会への参加等を実施します。また、横浜の観光公式ウェブサイト「横浜観光情報」やSNS等を活用して、国内外に向けて横浜の観光・MICEに関する情報を発信します。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
決算		255,269	244,635	▲ 10,634	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
公益財団法人横浜市観光協会への補助金を継続しつつ、民間との協働や国費の活用により財源を創出することで市費負担の軽減を図りたい。					

細事業の分析										
1 事業計画	細事業名称	国内誘客								
		OTAを活用した誘客促進プロモーション								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	89,104	86,263	▲ 2,841					
増減説明	誘客促進プロモーション実施内容の変更による減									
	細事業事業量	セールス件数					単位		件	
想定	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
	想定	140	140	140	300	300	300	300		
実績	実績	131	139	268	268					
	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		(1) 実施主体	(2) 実施手法
客観的指標に基づく分析	分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を下回った		・委託等不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能		
									・負担は適切である	

2	事業計画	細事業名称 海外誘客							
	細事業概要	訪日観光の活発化を捉えた、観光レップによる情報発信・現地旅行会社へのセールス・プロモーション、商談会等への参加、OTAを活用したプロモーション等の実施							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	110,165	104,134	▲ 6,031				
増減説明		事業見直しによる減							
細事業事業量		セールス件数				単位	件		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		400	140	400	400	400	400	400	
実績		390	478	509	521				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	
								・負担は適切である	

3	事業計画	細事業名称 クルーズ旅客等の市内回遊促進							
	細事業概要	クルーズ旅客等の市内回遊促進プログラムの実施							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	3,378	3,782	404				
増減説明		事業見直しによる増							
細事業事業量		加盟店舗数				単位	店		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		126	100	100	100	100	100	100	
実績		75	83	127	123				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	
								・負担は適切である	

4	事業計画	細事業名称	ウェブサイト、メディア等を活用した情報発信						
		細事業概要	横浜の観光公式ウェブサイト「横浜観光情報」やSNS等を活用して、国内外に向けて横浜の観光・MICEに関する情報を発信します。また、ウェブサイトシステムのサーバー管理を行います。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	52,622	50,456	▲ 2,166				
増減説明		事業見直しによる減							
細事業事業量		公式観光ウェブサイト「横浜観光情報」における季節やイベントの特集ページ作成件数				単位	件		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		13	13	13	13	13	13	13	
実績		15	20	13	13				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
						・委託等不可	・該当なし	・負担は適切である	

令和7年度 事業評価書										
令和6年度事業名		受入環境整備事業								
所管区局・課		にぎわいスポーツ文化局観光MICE振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項
政策・施策	政策番号	22	施策番号	02			評価書番号	2		

事業概要										
市内の観光案内所の運営、歩行者案内地図の更新、ユニバーサルツーリズムの推進等を通じ、全ての観光客が快適に滞在できる受入環境の整備を推進します。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	51,379	40,348	▲ 11,031	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
観光案内所については引き続きDXの活用を検討しながら、来訪者にとって利便性の高い観光案内の提供、効率的な運営に取り組みます。ユニバーサルツーリズムセミナーの実施については、効果検証等を行い、実施手法や内容を引き続き検討していきます。					

細事業の分析											
事業計画	細事業名称	観光案内所運営									
	細事業概要	桜木町駅及び横浜駅の観光案内所運営及び新横浜駅AIチャットBotの運用に加え、羽田空港観光情報センター運営を行います。									
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)						
		決算	44,231	32,989	▲ 11,242						
細事業事業量	増減説明		新横浜駅観光案内所閉所に伴う委託料減								
	細事業事業量		取扱い実績				単位		件		
客観的指標に基づく分析	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度			
	想定	120,000	277,000	277,000	300,000	300,000	300,000	300,000			
	実績	168,434	221,336	292,447	298,947						
		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性	
							(1)実施主体	(2)実施手法			
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等不可	・該当なし	・なじまない		

2	事業計画	細事業名称	山下・関内地区歩行者案内地図更新						
		細事業概要	都心臨海部（山下・関内地区）の歩行者案内地図の更新を行います。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）				
		決算	1,599	1,877	278				
増減説明		地図デザインの見直しに伴う委託料増							
細事業事業量		地図設置数				単位	基		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		142	142	146	146	146	146	146	
実績		142	145	146	156				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等の拡大不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

3	事業計画	細事業名称	ユニバーサルツーリズム						
		細事業概要	市内宿泊施設等のバリアフリー情報を発信したり、市内事業者向けセミナー等を実施します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）				
		決算	5,549	5,482	▲ 67				
増減説明		運営方法の変更に伴う減							
細事業事業量		ユニバーサルツーリズムセミナーの実施				単位	回		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		1	1	1	1	2	2	2	
実績		1	1	1	1				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・維持	・規則・方針	・国・県事業と類似・重複	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・負担は適切である	

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	三渓園施設整備等支援事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局観光MICE振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	04	目
政策・施策	政策番号	22	施策番号	02		評価書番号			3		

事業概要									
10棟の重要文化財を含む17棟の歴史的価値のある建造物や、国の名勝指定を受けた広大な日本庭園を有する三渓園を、良好な状態で維持保全し、将来の世代へ確実に継承するとともに、本市の貴重な和の観光資源として活用していくため、建造物等の保存修理に対し支援します。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	196,927	185,805	▲ 11,122	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
市民をはじめとした国内からのニーズのみならず、インバウンド向けの需要も増加しています。横浜市の貴重な和の観光資源を保存・活用していくため、引き続き、建造物・庭園の保存修理を支援するとともに、良好な受け入れ環境の整備及び観光施設としての機能強化にあたり必要となる支援及び調整を行います。					

細事業の分析									
事業 計 画	細事業名称	庭園建造物保存修理支援事業（国庫補助事業）							
	細事業概要	重要文化財建造物（旧矢鎧原家住宅）の耐震診断及び設計、国指定名勝の庭園の整備（植栽整備、大池護岸修理、内苑・外苑橋修景整備等）に対し、支援します。							
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	43,270	34,114	▲ 9,156				
事業 実 績	増減説明	工事内容の違いによる減							
		細事業事業量							
事業 実 績	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
	想定	1	2	2	1	2	2	1	
	実績	1	2	2	1				
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
	分析結果	・増える	・法律・政令			(1)実施主体	(2)実施手法		
						・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・財源確保が可能	・負担割合の工夫が可能

2	事業計画	細事業名称	文化財等整備保全支援事業						
		細事業概要	鶴翔閣及び三溪記念館の屋根修理工事や建造物・設備の修繕等の実施に対し支援します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	23,889	25,372	1,483				
増減説明		工事内容の違いによる増							
細事業事業量		建造物・設備の修繕等の実施				単位	—		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
実績		実施	実施	実施	実施				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・増える	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							負担の公平性		
							・委託等の拡大不可		
							・財源確保が可能		
							・負担は適切である		

3	事業計画	細事業名称	建造物・庭園小破修繕支援事業						
		細事業概要	建造物や設備、庭園の維持管理や突発的な修繕対応、防蟻対策や害虫駆除等の実施に対し、支援します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	57,797	53,942	▲ 3,855				
増減説明		工事内容の違いによる減							
細事業事業量		建造物・庭園の維持管理や突発修繕、防蟻対策、害虫駆除等の実施				単位	—		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
実績		実施	実施	実施	実施				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・増える	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	
							負担の公平性		
							・委託等の拡大不可		
							・財源確保が可能		
							・負担は適切である		

4	事業計画	細事業名称 来園者支援事業							
	細事業概要	駐車場や園内トイレの管理運営、防犯・防災のための警備等に対し、支援します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	61,250	64,676	3,426				
増減説明		光热水費の高騰等による増							
細事業事業量		庭園の管理運営、防犯・防災のための警備等				単位	—		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
実績		実施	実施	実施	実施				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 (2)実施手法		
							・委託等の拡大不可 ・財源確保が可能	・負担は適切である	

5	事業計画	細事業名称 観光MICE機能強化等事業							
	細事業概要	三溪園の受入環境改善を図るため、観光施設としての機能強化に向けた用途制限の緩和の検討・調査等を委託により実施します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	10,721	7,702	▲ 3,019				
増減説明		調査内容の変更に伴う減							
細事業事業量		(①規制緩和検討支援／②ガバメントクラウドファンディング				単位	—		
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		①実施／②-	①実施／②-	①実施／②-	①実施／②実施	①実施／②実施	①／②実施	①／②実施	
実績		①実施／②-	①実施／②-	①実施／②-	①実施／②実施				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 (2)実施手法		
							・委託等の拡大不可 ・該当なし	・負担は適切である	

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	戦略的にぎわい創出事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局にぎわい創出戦略課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	04	目
政策・施策	政策番号	22	施策番号	02		評価書番号			4		

事業概要									
都心臨海部の水際線の魅力やポテンシャルを最大限引き出すなど、公共空間等を積極的に活用したにぎわいづくりに取り組むとともに、地元企業や商店街、団体等が実施主体となる、横浜の歴史と魅力を活かした大規模集客イベントの開催を支援します。									
また、音楽アリーナ等の集積を契機に、コンサート、エンターテインメント、スポーツなどの多くの来街者が集まるイベントを活用し、イベント主催者や商業施設等の民間事業者と連携することで戦略的な回遊性向上・宿泊促進策に取り組みます。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
決算		225,672	285,884	60,212	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
横浜市観光協会との連携を綿密にし、回遊性向上・宿泊促進により市内経済の活性化につながる施策をより効果的に展開する。					

細事業の分析									
1 事業計画	細事業名称	大規模イベント等を活用した戦略的回遊性向上・宿泊促進事業							
	細事業概要	横浜で一年を通じて開催されている、音楽をはじめとする大規模イベント等の開催を支援するとともに、公共空間を活用したにぎわい創出や大規模イベントへの来場者を市内で回遊・宿泊促進させる取組を実施します。 また、イベント来街者の動向を把握・分析し、回遊・宿泊促進施策に反映します。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	78,472	121,291	42,819				
客観的指標に基づく分析	増減説明	IPコンテンツ等と連携した戦略的な回遊施策に係る経費の増							
		細事業事業量	支援・取組数				単位	件	
想定	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
	想定	—	—	35	36	36	36	36	
	実績	9	20	41	50				
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		(1) 実施主体	負担の公平性
						(1) 実施主体	(2) 実施手法		
客観的指標に基づく分析	分析結果	・増える	・なし	・該当なし	・目標を上回った	・民間移管が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・なじまない	

2	事業計画	大規模集客イベント開催支援								
	細事業概要	地元企業や商店街、団体等が実施主体となる、横浜の歴史と魅力を活かした大規模集客イベントの開催支援等を実施します。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	147,200	151,200	4,000					
増減説明		横浜ナイトフラワーズ（旧：横浜スパークリングトワイライト）負担金の増								
細事業事業量		支援・取組数				単位	件			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定		10	10	10	10	8	8	8		
実績		2	9	8	8					
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法		
							・委託等不可	・該当なし	・なじまない	

3	事業計画	eスポーツを活用したにぎわい創出事業								
	細事業概要	横浜で開催される大規模eスポーツイベントの開催等の支援や、eスポーツを通じた交流促進による、地域コミュニティの活性化につなげる。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	0	13,393	13,393					
増減説明		令和6年度新規事業								
細事業事業量		支援件数				単位	件			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度		
想定		—	—	7	9	6	6	6		
実績		—	—	3	5					
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
		分析結果	・増える	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法		
							・委託等不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・なじまない	

令和7年度 事業評価書										
令和6年度事業名		DMO推進事業								
所管区局・課		にぎわいスポーツ文化局観光MICE振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項
政策・施策	政策番号	22	施策番号	01			評価書番号			目 5

事業概要										
人流データの分析や、インバウンドニーズ調査等を実施するなど、登録DMOである（公財）横浜市観光協会のマーケティング機能を一層強化します。										
また、DMOが観光・MICEのけん引役として、観光地域づくりフォーラムやワーキング等の開催を通じ、地域や観光事業者など多様な関係者を巻き込みながら、マーケティングに基づく戦略的な施策を展開します。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	108,930	109,907	977	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
多様化する観光需要や都市間競争などに対応するには、観光トレンドや環境変化を的確に把握する観光マーケティングが必要となる。今後も質の高い専門人材の確保や専門知識習得によりDMOとして重要なマーケティング機能強化を進める。そのことにより、地域の観光・MICEを牽引するDMOとして、多様化する観光市場に向けた効果の高い施策立案を進めしていく。					

細事業の分析																
事業 計 画	細事業名称	観光地域づくりフォーラム														
		観光地域づくりに取り組むためには、幅広い地域と様々な分野の関係者を巻き込みながら、取組の担い手になってもらうことが重要です。DMOが中心となって多様な関係者と連携し、横浜の観光に関する課題解決、及び施策の創出につなげるためのフォーラムを開催します。														
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度			6年度			差引(増減)							
		決算	5,731			14,562			8,831							
細事業 事業量	増減説明	開催実績による増														
		増減説明														
客観的指標に に基づく分析	指標	開催回数			単位			回								
		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度							
想定	0	1	4	5	4	4	4	4								
	実績	0	1	6	6											
分析 結果	分析 結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の 公平性						
		・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った		(1)実施主体	(2)実施手法								
							・委託等不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能		・求めていない						

2	事業計画	細事業名称	DMO機能強化等						
		細事業概要	観光客の来訪・滞在の促進につながる事業立案のベースとなる基礎調査及びデータ分析を行うほか、データに基づく事業設計を行うため、財団職員のマーケティング能力の向上を図るとともに、各種外部データツールの導入と市場分析を実施し、地域の関係者に対する分析の見える化を図ります。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	103,199	95,345	▲ 7,854				
増減説明		事業内容の見直しによる減							
細事業事業量		データ関連調査					単位	件	
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		2	2	2	3	3	3	3	
実績		2	2	2	3				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	
							・なじまない		

令和7年度 事業評価書										
令和6年度事業名	観光施設維持管理事業									
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局観光MICE振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	04 目
政策・施策	政策番号	22	施策番号			02	評価書番号			6

事業概要										
本市の観光振興を図るため、公民連携により民間企業の経営ノウハウを活用しながら、所管施設（横浜人形の家、横浜マリンタワー等）の維持管理・運営を行います。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）	
	決算	83,829	139,793	55,964	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
観光需要の高まりや周辺施設・イベント等の活性化を受け、市民ニーズの増加が見込まれています。より一層本市の観光振興に資するよう、民間企業の経営ノウハウを活用しながら、適切に維持管理・運営を行います。					

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	観光施設維持管理事業								
	細事業概要	本市の観光振興を図るため、公民連携により民間企業の経営ノウハウを活用しながら、所管施設（横浜人形の家、横浜マリンタワー等）の維持管理・運営を行います。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引（増減）					
		決算	83,829	139,793	55,964					
細事業事業量	増減説明	工事内容の違いに伴う増								
	施設の適切な維持保全・更新					単位				
年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度			
想定	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施			
実績	実施	実施	実施	実施	実施					
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1) 実施主体	(2) 実施手法
	分析結果	・増える	・条例	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である		

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	ヨコハマ・グッズ「横濱001」育成支援事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局観光MICE振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	04	目
政策・施策	政策番号	22	施策番号	01		評価書番号			7		

事業概要									
ヨコハマ・グッズ「横濱001」は、2年に一度の審査会によって認定される、横浜らしい良質なおみやげ品等の横浜の地域ブランドです。当該ブランドの管理・運営は、一般社団法人 YOKOHAMA GOODS 001が行っており、当該法人は、ブランドを育成し認定商品の販売促進等を行うことで、観光消費額アップへの一助を担っています。本市は、当該ブランドのプロモーション活動等、販売促進につながる事業に対して支援を行います。									

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	1,500	1,380	▲ 120	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
横浜市中小企業振興基本条例に沿って実施する事業であり、広報活動の一層の支援等により、引き続きヨコハマ・グッズ「横濱001」ブランドの認知向上と販売促進に取り組みます。					

細事業の分析									
1 事業計画	細事業名称	横濱001育成支援事業補助金							
		ヨコハマ・グッズ「横濱001」は、2年に一度の審査会によって認定される、横浜らしい良質なおみやげ品等の横浜の地域ブランドです。当該ブランドの管理・運営は、一般社団法人 YOKOHAMA GOODS 001が行っており、当該法人は、ブランドを育成し認定商品の販売促進等を行うことで、観光消費額アップへの一助を担っています。本市は、当該ブランドのプロモーション活動等、販売促進につながる事業に対して支援を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	1,500	1,380	▲ 120				
客観的指標に基づく分析	分析結果	事務経費の見直しに伴う減							
		細事業事業量	SNS情報発信回数				単位	回	
想定	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
	想定	88	90	90	90	90	90	90	
	実績	71	111	73	64				
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性
	分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を下回った	・委託等不可	・該当なし	・負担は適切である	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名		観光振興事業											
所管区局・課		にぎわいスポーツ文化局観光MICE振興課	歳出予算科目		一般会計			04	款	01	項	04	目
政策・施策		政策番号	22	施策番号	01		評価書番号			8			

事業概要												
国内外からの来訪者の実態を把握し、観光施策立案の基礎データとして活用するため、観光動態消費動向調査を実施します。												

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	39,381	39,199	▲ 182	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等												
観光動態消費動向調査については、経年で横浜市観光のトレンドを追うことを目的とするため、頻繁に手法を変更するものではないが、社会情勢やトレンドの変化を踏まえ、調査項目や手法については適宜、改良に向けた検討を行う。												

細事業の分析													
事業 計 画	細事業名称	観光動態消費動向調査											
	細事業概要	国内外からの来訪者の人数や属性、消費行動について調査し、観光消費額の推計や得られたデータの分析を行います。また、観光MICE戦略における数値目標等の効果測定を行い、進捗を適正に管理していきます。											
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)		他事業からの支出が終了したことによる増		単位		件		
		決算	34,700	36,674	1,974								
客観的指標に基づく分析	細事業事業量	観光MICEの振興に関するPDCAサイクルを回すために必要な調査結果報告書						単位		件			
		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度				
	想定	3	3	3	3	3	3	3	3				
		実績	3	3	3	3							
		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性			
		分析結果	・維持	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・なじまない		(1)実施主体	(2)実施手法	

2	事業計画	細事業名称	事務費						
		細事業概要	にぎわいスポーツ文化局観光振興課における事業を円滑に進めるため、事業の事務にかかる経費を計上します。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	1,422	2,525	1,103				
増減説明		消耗品費等の増							
細事業事業量						単位			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定									
実績									
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	(1)実施主体	(2)実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	

令和7年度 事業評価書										
令和6年度事業名		MICE誘致・開催支援事業								
所管区局・課		にぎわいスポーツ文化局観光MICE振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項
政策・施策		政策番号	22	施策番号	04		評価書番号			9

事業概要										
MICEの誘致・開催支援等の各種施策を推進することで、グローバルMICE都市としての競争力強化と魅力向上を図り、市内経済活性化につなげます。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	214,272	209,118	▲ 5,154	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等					
観光消費額のさらなる拡大に向けて、経済効果の高い中大型の国際会議や医学会議等の戦略的な誘致を加速するとともに、MICE参加者の行動実態を踏まえたアフターコンベンションの充実により現地参加の促進及び回遊性の向上を図ります。					

細事業の分析										
事業 計 画	細事業名称	MICE誘致・開催支援・受入環境整備								
		MICE関連産業育成・ビジネス機会の増大、アフターコンベンションの促進等により、参加者増・消費額増につながるMICE開催支援・受入環境整備を行うとともに、経済効果の高い中大型の国際会議・医学会議等の誘致を推進します。								
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)					
		決算	202,622	185,810	▲ 16,812					
客観的指標に基づく分析	分析結果	効率的な執行に伴う減								
		細事業事業量	MICE開催支援件数				単位	件		
客観的指標に基づく分析	分析結果	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
		想定	230	259	28	30	30	30	30	
		実績	216	244	32	29				
客観的指標に基づく分析	分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
		・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・財源確保が可能	・負担は適切である		

2	事業計画	MICE施設管理運営							
	細事業概要	パシフィコ横浜国立大ホールのステンドグラス管理運営、みなとみらい公共駐車場の財務状況モニタリング							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	8,740	1,934	▲ 6,806				
増減説明		パシフィコ横浜土地不動産鑑定を実施しなかったことによる減							
細事業事業量		ステンドグラス管理運営委託				単位			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
実績		実施	実施	実施	実施				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 (2)実施手法		
						・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない	

3	事業計画	政府系国際会議等誘致・開催支援							
	細事業概要	通年：次期政府系大型国際会議の誘致に向けて国際会議関係者への調査実施等による情報収集及び大学と連携したプログラムの企画・開催支援を行います。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)				
		決算	2,910	21,375	18,465				
増減説明		事業拡充等による増							
細事業事業量		情報収集等誘致活動				単位			
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
想定		実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
実績		実施	実施	実施	実施				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性	負担の公平性	
		分析結果	・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体 (2)実施手法		
						・委託等不可	・該当なし	・なじまない	

令和7年度 事業評価書													
令和6年度事業名		減債基金積立金											
所管区局・課		にぎわいスポーツ文化局観光MICE振興課		歳出予算科目		一般会計		04	款	01	項	04	目
政策・施策	政策番号	22	施策番号	04	評価書番号	10							

事業概要												
株式会社横浜国際平和会議場への貸付から生じる元利子償還額を減債基金に積み立てます。												

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	57,592	116,730	59,138	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等												
株式会社横浜国際平和会議場貸付金に関する消費貸借変更契約書に基づき実施しています。												

細事業の分析												
1 事業計画	細事業名称	減債基金積立金										
	細事業概要	株式会社横浜国際平和会議場への貸付から生じる利子償還額を減債基金に積み立てます。										
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)							
		決算	57,592	116,730	59,138							
客観的指標に基づく分析	増減説明	返済計画に基づく増										
	細事業事業量	減債基金積立金					単位		千円			
想定	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度				
	想定	54,708	58,016	57,592	116,883	125,462	908,300	901,430				
	実績	54,708	58,016	57,592	116,730							
分析結果	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			(1) 実施主体	(2) 実施手法	負担の公平性	
	分析結果	・測ることはなじまない	・条例	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等不可	・該当なし	・求めるべきではない				

令和7年度 事業評価書											
令和6年度事業名	20街区MICE施設整備運営事業										
所管区局・課	にぎわいスポーツ文化局観光MICE振興課	歳出予算科目	一般会計			04	款	01	項	04	目
政策・施策	政策番号	22	施策番号	04		評価書番号			11		

事業概要										
横浜みなとみらい国際コンベンションセンター（パシフィコ横浜ノース）について、PFI事業により維持管理及び運営を行います。										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)	
	決算	3,301,727	3,502,304	200,577	

各細事業の分析結果を踏まえた事業改善の検討等										
令和21年度までPFI事業契約に基づき執行しています。										

細事業の分析											
1 事業計画	細事業名称	財務モニタリング									
	細事業概要	PFI事業者の財務状況モニタリング等を実施します。									
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5年度	6年度	差引(増減)						
		決算	0	0	0						
増減説明											
細事業事業量		財務モニタリングの実施					単位				
年度		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度			
想定		実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施			
実績		実施	実施	実施	実施						
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性			負担の公平性	
		分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託等の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない		

2	事業計画	M I C E 施設整備						
		P F I 事業者へ事業契約に基づき、施設整備費を分割して支払います。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5 年度	6 年度	差引 (増減)			
		決算	1, 689, 630	1, 689, 630	0			
	増減説明	増減なし						
	細事業事業量	サービス対価A支払				単位	千円	
	年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	9 年度
	想定	1, 689, 630	1, 689, 630	1, 689, 630	1, 689, 630	1, 689, 630	1, 689, 630	1, 689, 630
	実績	1, 689, 630	1, 689, 630	1, 689, 630	1, 689, 630			
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
		(1) 実施主体		(2) 実施手法				
	分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である

3	事業計画	M I C E 施設維持管理						
		P F I 事業者へ事業契約に基づき、施設整備費を分割して支払います。						
事業実績	細事業費 (千円)	年度	5 年度	6 年度	差引 (増減)			
		決算	152, 097	152, 675	578			
	増減説明	物価上昇によりサービス対価が変更されたため						
	細事業事業量	サービス対価B支払				単位	千円	
	年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	9 年度
	想定	147, 474	147, 681	152, 097	152, 675	202, 625	202, 625	202, 625
	実績	147, 474	147, 681	152, 097	152, 675			
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
		(1) 実施主体		(2) 実施手法				
	分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託等の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である

4 事業 計 画	細事業名称	M I C E 施設用地取得							
	細事業概要	用地取得費を埋立事業会計に分割で10年以内に支払います。							
事業 実 績	細事業費 (千円)	年度	5 年度	6 年度	差引 (増減)				
		決算	1, 460, 000	1, 660, 000	200, 000				
増減説明		局内予算の余剰金額が前年度と比較して多かったため							
細事業事業量		用地取得費支払				単位	千円		
年度		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	9 年度	
想定		1, 460, 000	1, 460, 000	1, 460, 000	1, 460, 000	1, 460, 000	1, 460, 000	1, 460, 000	
実績		1, 810, 000	1, 560, 000	1, 460, 000	1, 660, 000				
客観的指標に 基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		
		分析 結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標設定になじまない	(1) 実施主体	(2) 実施手法	
							・委託等不可	・該当なし	
								・求めるべきではない	